



身体は
悦んで
るんだらう

（発情 オメガバース）

言っても

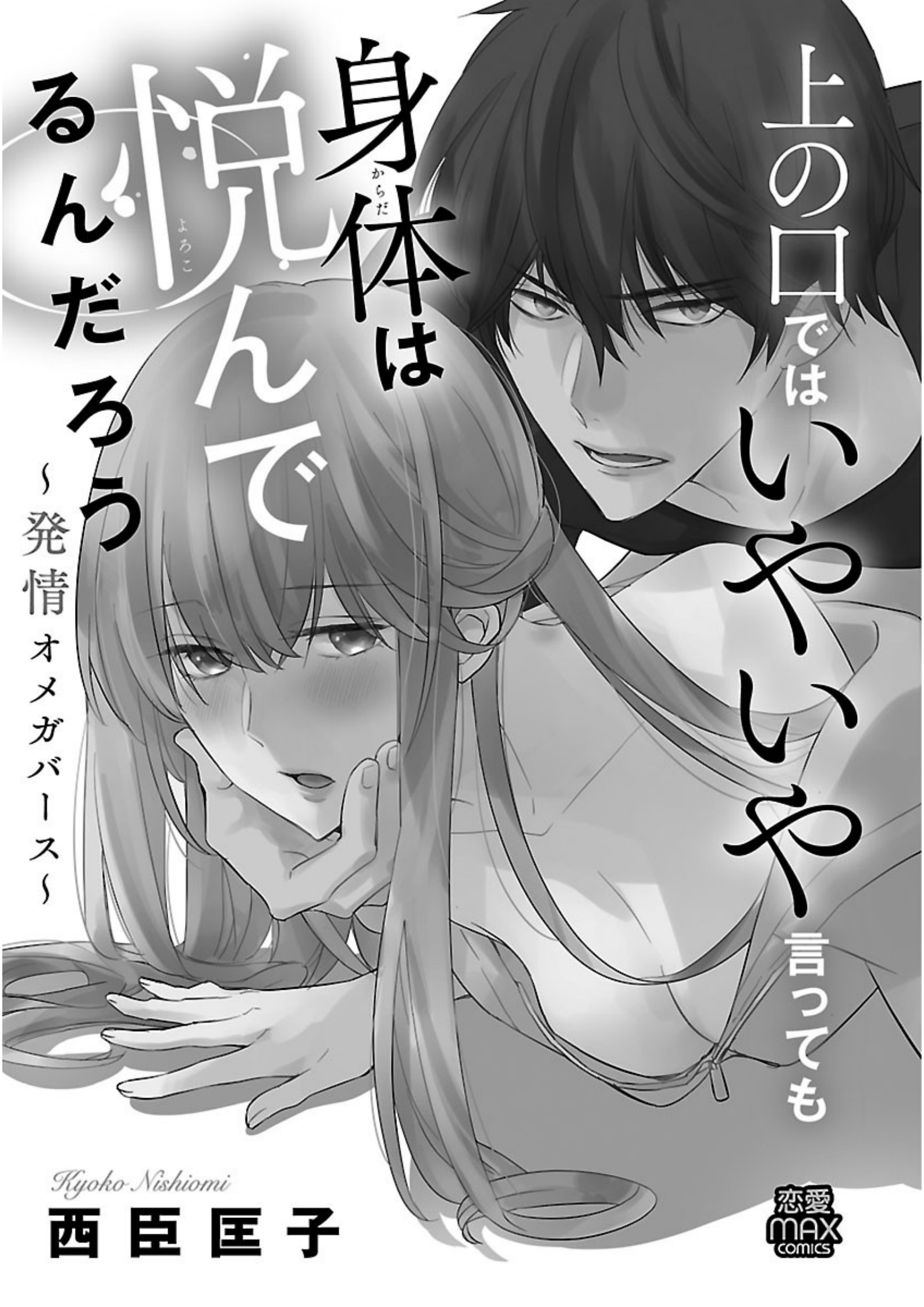
いやいや

Kyoko Nishiomi

西臣匡子

恋愛
MAX
COMICS

※この作品は雑誌「恋愛LoveMAX」「恋愛チェリーピンク」に掲載、または短編よみきり配信されたものを再編集したものです。デジタル配信版の雑誌「恋愛LoveMAX」「恋愛チェリーピンク」または短編よみきり配信をお求めになった方は、コンテンツ内容が重複する場合がございますので、ご注意ください。



上の口では

いやいや

言っても

身体は

からだ

悦んでるんだらう

よろこ

（発情オメガバース）

Kyoko Nishiomi

西臣匡子

恋愛
MAX
COMICS

上の口ではいやいや
言っても

からだ
身体は
悦よろこんで
るんだろう

（発情オメガバース）

CONTENTS

#1	5
#2	85
#3	135
かりやしろうドM疑惑	186

Kyoko Nishiomi

西臣匡子

1





人間は性別
血液型の他に
3種類の「性属」に
分かります

世界の9割は
一般的な
特徴を持つ
性属の β

残りの1割に
 α と Ω という
特殊な性属が
稀に生まれるの
です

[α] 生まれつき能力値が高い者やエリートが多いと
アルファ
[Ω] 3カ月に1週間の発情期(ヒート)を持つ
オメガ

Ω の発情期は
「ヒート」と呼ばれ
心身共に強制的に
繁殖のことしか
考えられなくなり

周囲にも
「フェロモン」を
放出

フェロモンは
特にエリートの α を
惹きつけてしまい
1週間ほど
その欲求の道連れに
してしまふ

なので Ω がいたら
社会が乱れると
言われ蔑まれて
きました

ですが





10年後

今回はベスト
セラー作家
あだじまよう
相田純陽さん
にお越しいた
きました

先週発売された
小説「花と影」の
売れ行きも
絶好調なん
ですって？

滞？

って
恥ずかしいもの
録画したん
だなあ

そんな！

でもおかげ様で
「花と影」は
本当に評判
いいんだよ

はは

相田先生は
偉大な方です！

あと3回は
観ますから！



君が

スランプ中の
僕の代わりに
書いてくれる
おかげだ

ありがとう



いえ…

私の文章を直して
世間に売れるように
してくれてるのは
相田先生です

相田先生宅の
家政婦兼
ゴーストライター



それが今の
私の職業

今日は
打ち合わせが
あるから
ついてきなさい

はい

私の世界は

相田先生しか
いない

だって先生だけだった

私をΩと知っても

これは余談
ですが

αとΩにのみ
恋愛より強い
特別なつながり
が発生し

それを
「運命の番」
といいます

普通の女の子として
扱ってくれたのは

α・Ω

αとΩにだけ？
ずるーい

ヤザ、ヤザ、

ちなみに
性行為の際に

αがΩの
フェロモンを分泌
する項を嘔むと
フェロモンが
変質し

以後 Ωは
番になった
相手にのみ
フェロモンが
効くように
なるのです

ロマンチストな
先生が話していた

たった1人の人を
見つけられるのは
とても素晴らしい
ことよ

「運命の番」
なんて与太話
信じてないけど…

本当に

「運命の番」が
いるなら…

相田先生が
いいのに…

「僕は、だからね」

「君がヒロインに
なっても」

Ωのフェロモンは
あまり効かないし
安心してくれ」

Cherry出版

今 新社屋を
建設中でしてね

この
オンボロとも
やっとおさらば
ですよ

その分
ちよっと
故障しても
もう放置ですが

相田先生の
見習いさん…
百合岡滞…さん
だっけ？

毎回
打ち合わせも
見たいなんて
熱心だねえ

ゴーストライターで
あることと
Ωであることは
もちろん
相田先生しか知らない

あっ

かっ
いっ







打ち合わせで
相田先生と担当さんが
大まかなストーリーや
アイデアを出す

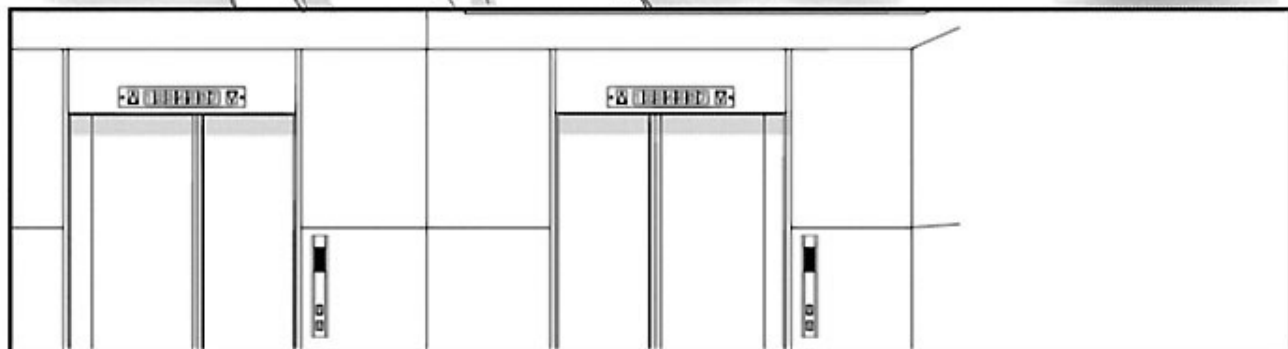
それをもとに
私が肉付けし整えて
プロットを制作

・主人公と9三角肉は
・1人が事故でなく
・あつて2人は



相田先生の名で提出し
担当さんから
OKが出たら執筆
できあがった小説を
先生が相田テイストに
手直しして！











し…
知りません

ドア開けて
ください

…お前

利用され
てんぞ？

!?

相田は以前から
目の出そうな奴を
口説いては
ゴーストとして
才能を搾り取る
噂があった

女ばかり…
自分に依存
させてな



お前…
相田の
ゴーストライター
だろう









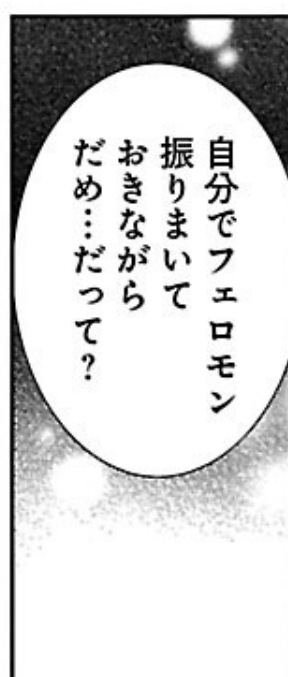
嘘でしょ
刈谷さんがα?!

こんな狭い場所で
αと
ヒート中のΩが
閉じ込め
られたら……!

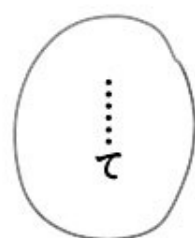
膝に力が入らない

身体が熱い……



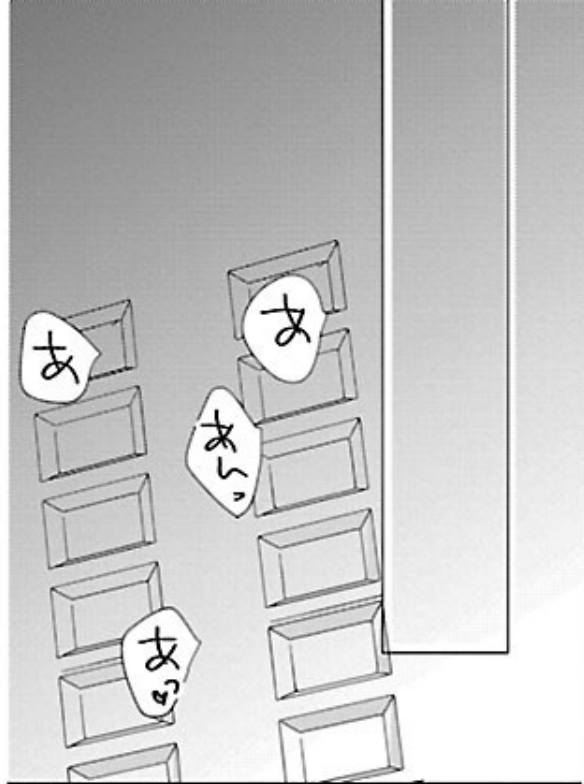




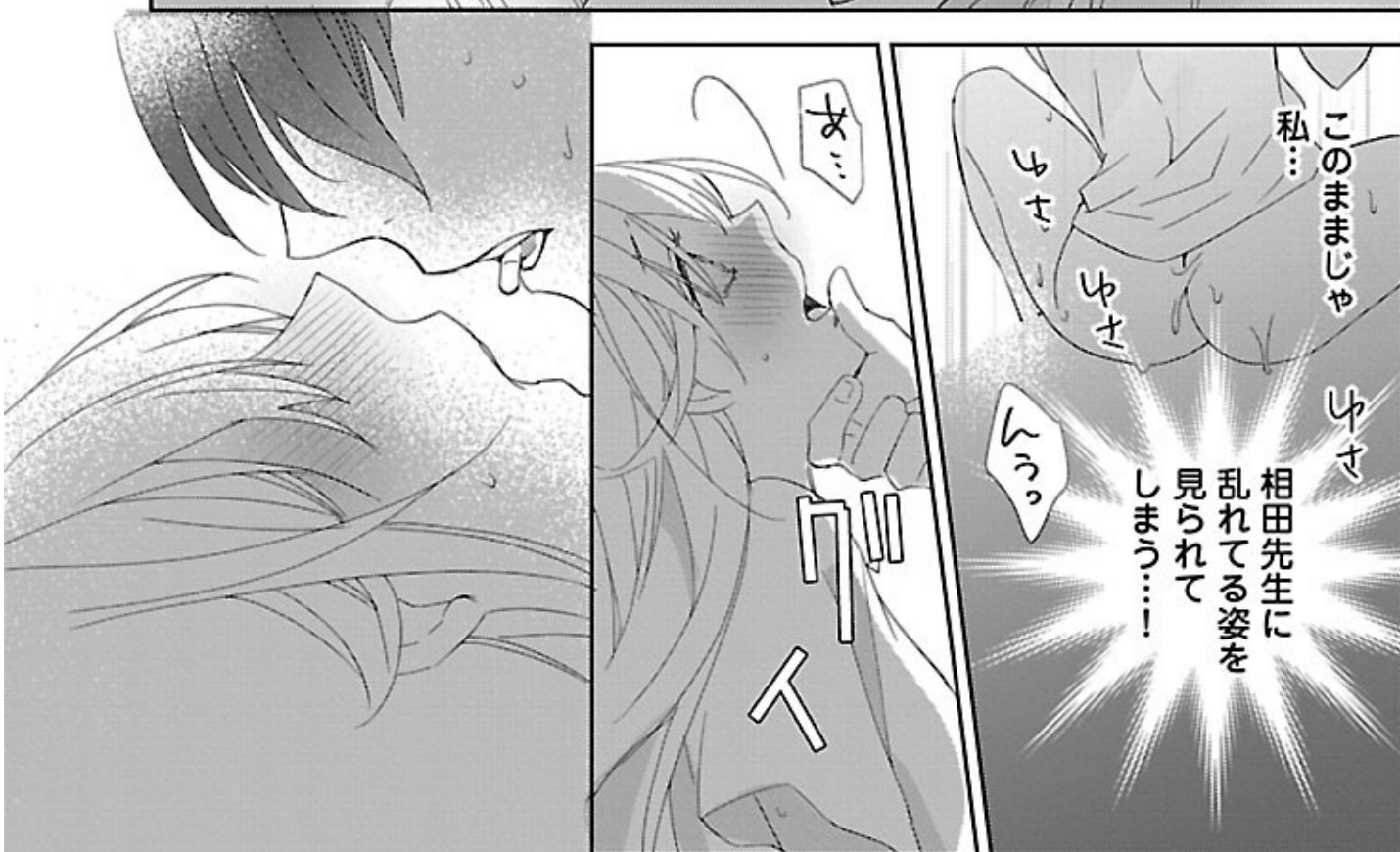
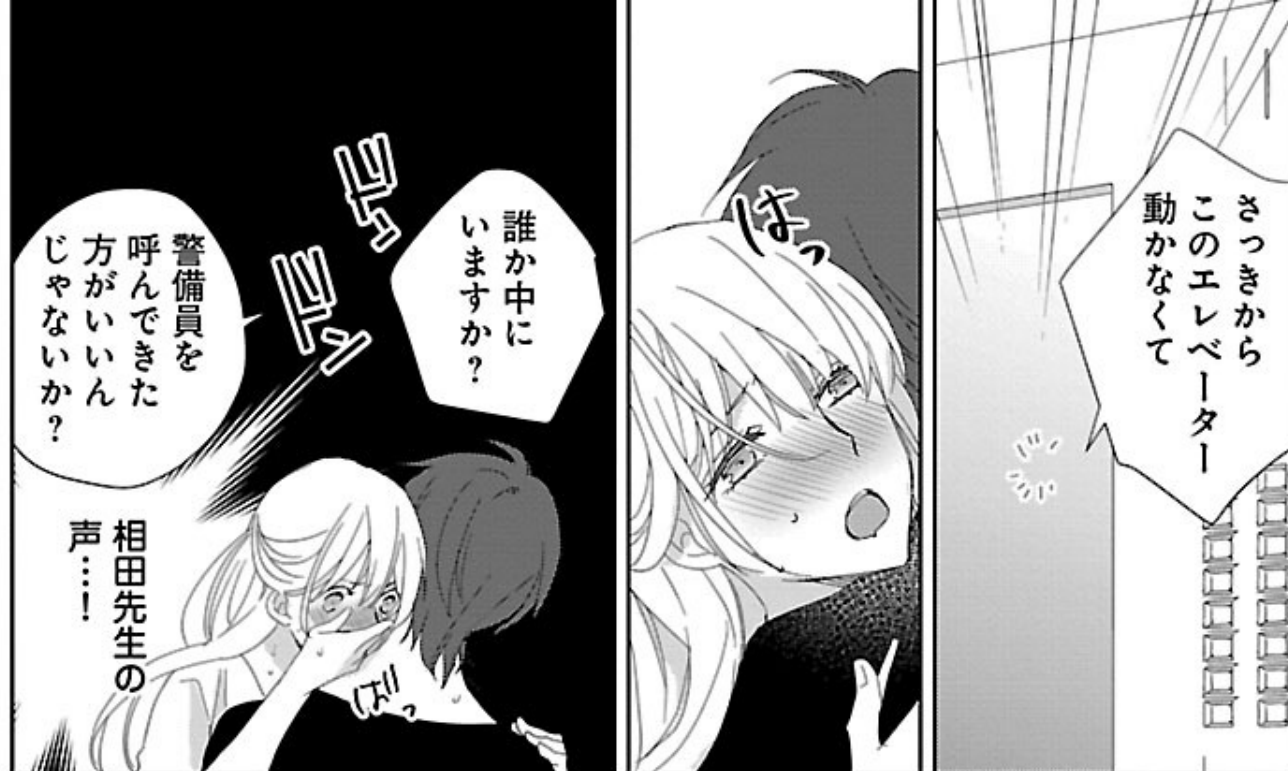


相田...
せん...せ...

頭んなかぐちやぐちやだ









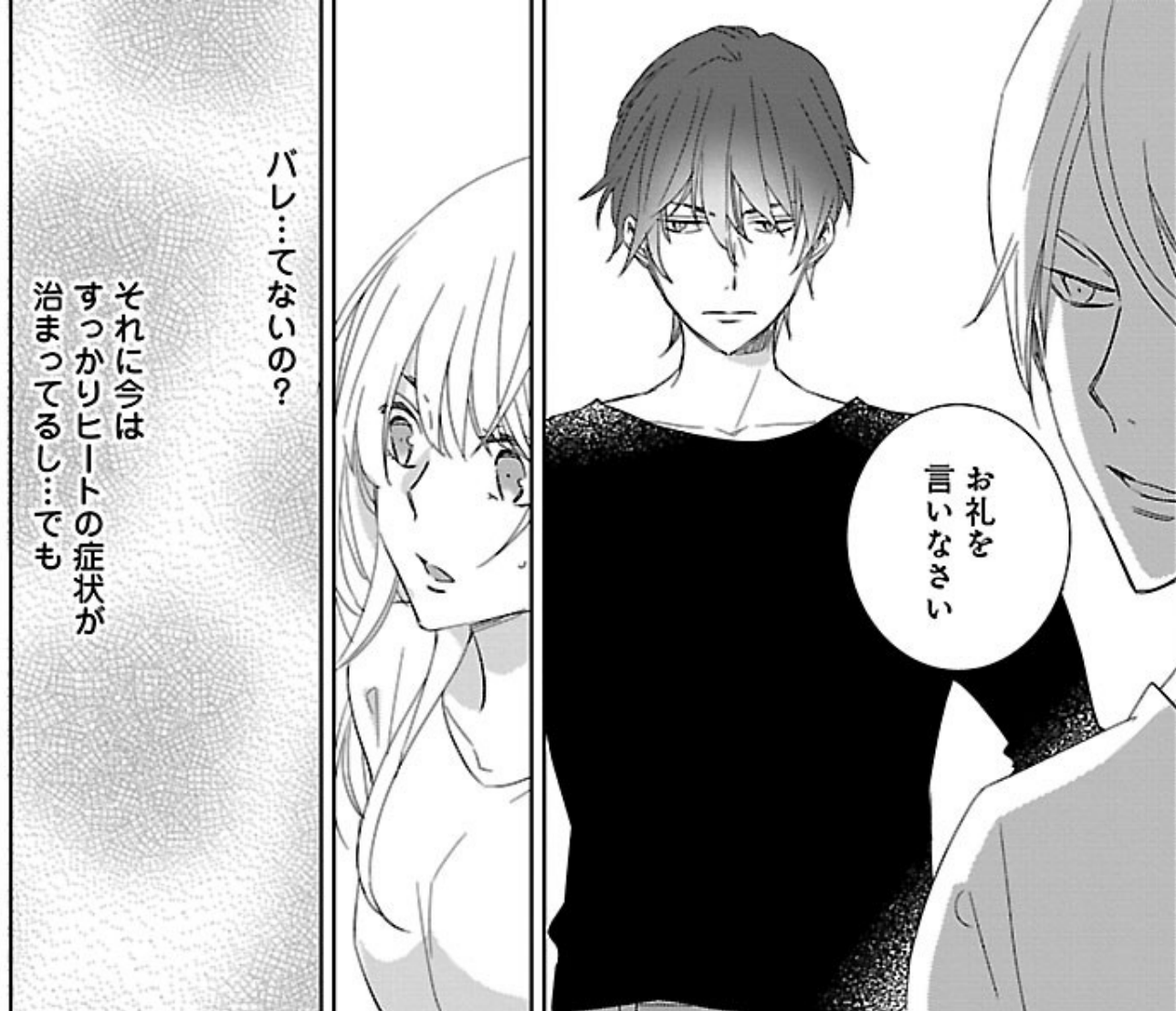
わかりました
今開けます

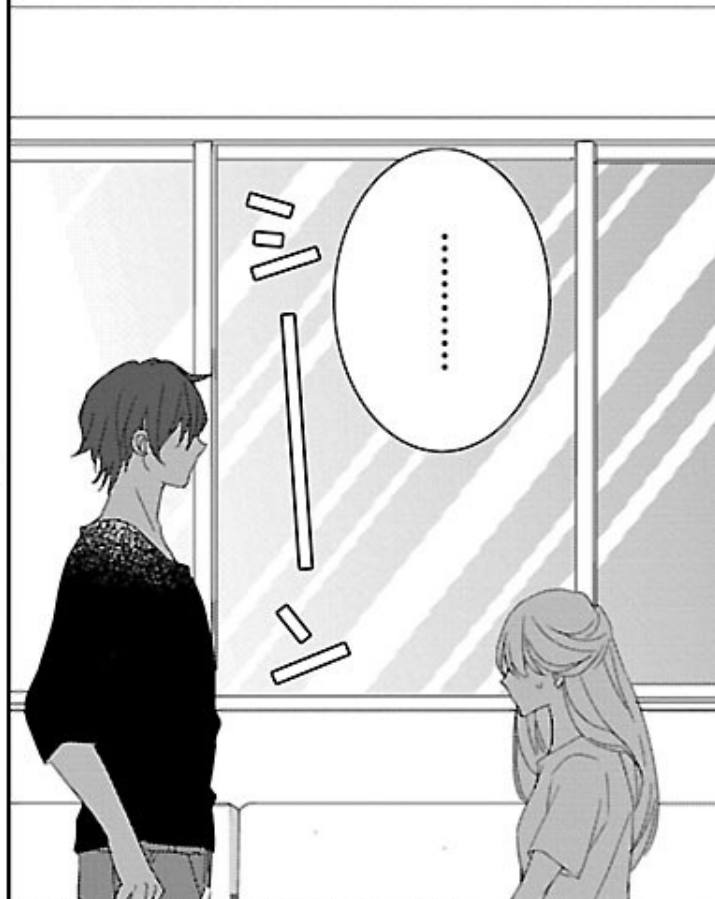
こころです



チャン









止められ
なかった

種付けしたくて
たまらなかった

…だから



やめ——

てのは
半分冗談で

最低とは
ひどいな

俺はお前が
挿れて♡
ってねだって
きたから…



安心しろよ

やってる
場面は人に
見られてない



理性を
取り戻すには
なかなか
苦労した



…

そうだ…

私も

同じだった

わかっていても
止められなかった

そんな中で
この人は
自分の腕を噛んで
理性を取り戻して
くれたのか…

もしかして…
いい…ひと…?

あ…
ありがとう…
ございます

そんなわけで
またやらないか?

は？

お前の
エロ顔公開プレイを
阻止してやったんだ

それに

ゴーストライターの
ことも…
相田のために
バラされたく
ないだろ…?



誤魔化しなど
通用しない眼光

ここで断っても
きっと
追い詰められる



……たとえ
ハッターだとしても
ゴーストライターの
噂が広がれば
相田先生の
作家生命が終わる

……



わか……った

悪夢だ

何より



知ってしまった
あの快楽には
身体が抗えない…



あれが…
 α と Ω の
セックス…

甘美な悪夢だ…



ヤ
イヤ

おっ
来た来た
 Ω 君

…って







通りかかった
βの警備員に
助けられたけど

「こいつが
Ωのせいだ！」

「俺は
フェロモンに
惑わされた
だけだ……！」

社長は自分の
無実を訴える
ために私の
性属を会社中に
バラして……

会社を
辞めるしか
なかった

男に媚
売ってるじゃ
ない？

やらせて
くみろし
いっしょに
いっしょに

オメがなげだ

結局
Ωの生活は
綱渡りだって
知った

抑制剤が
あったって

発情期に
社会に出るのは
危険すぎる

Aida Jyunyo
TO 自分▼

あなたの小説を
私の見習いとし
やってみません

そんな時に
相田先生から
メールが来たんだ

それから
日雇いの仕事
ばかりで
人との交流も
なくなった

1人でいる
時間が増えて……
気まぐれに本名
隠して小説を
ちよっとアップ
したりしてた

相田先生の
小説のファン
だったし
舞い上がって

たまに会って
小説を添削
してもらったり
してるうち…

「うちで
住み込みで
小説の勉強を
してみないか？」

「君 仕事口に
困ってるみたいだし…
十分なお給料は
払えると思う」

迷惑かけたく
なくて断ろうと
Ωであることを
告白したよ

そしたら

「僕はβだし
フェロモンには
鈍感なんだ」

「それに君は
俺にとって
普通の女の子だよ」



「回ってセックス
大好きだから
フェロモン流すんだろ」

「ビッチじゃん」

「あれ
僕 変なこと
言っちゃった？」

「大丈夫？」

私の世界には
相田先生しか
いないの…

だから
スランプだ
助けてって
言われたら
助けるし

あなたから
だって
守るよ…！



そそる



その身体で
俺に抱かれに
きたって？



相田のために
徹夜して

ふふ
ふふ



でもお前だって
感じてるんだろ



そういう女を
あんあん言わせるの
すごくいいネタだ
と思わないか？

支配欲を
そそられる

変態……！

ポピュラーな
男のロマン
ですよ





トロミは
なんだ？

滞

……っ



知らない……っ

まだヒート
だろ

あの時は
フェロモンに
あてられて
がつついたが

弱まってるが

今日はじっくり
いろんな場所に
教え込んで
やるよ

快楽を

そう

ヒートも
終わりがけなのに

抗える気がしない

や……っ
や……っ

やっ

ああ

好きでもない男に
こんなにも
感じてしまう……!

アッ

アッ

あ

ああ

も

は

アッ

アッ

こっちも

お待ちかね
だろ

ひやう……

ひん

アッ

さすがに
ヒート真っ最中の
時ほど
濡れちやないが……

それでも十分
ぐちよぐちよ
だな

あ

アッ

アッ

ああ

つあ……
なんで言う……

や

あ……ん

やだやだ

やリ

やリ

まーた
やだやだ期か

でも

あ

あ

あ

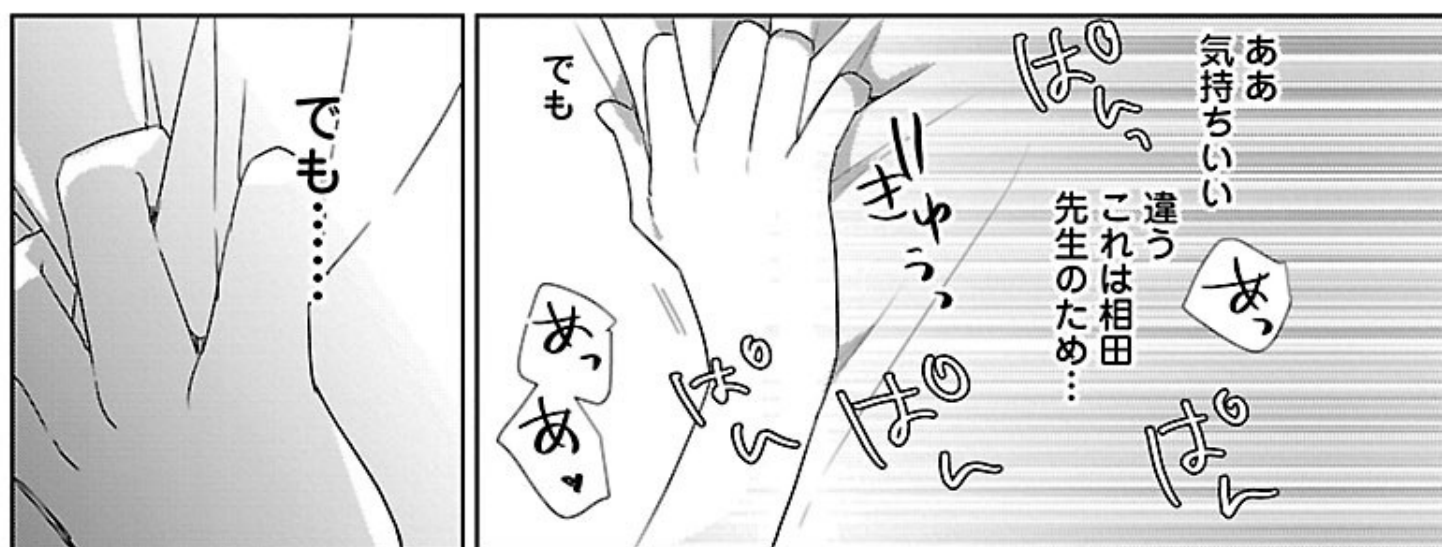
そのやだは
快樂に
流されそうで
やだやだ……だろ

やリ

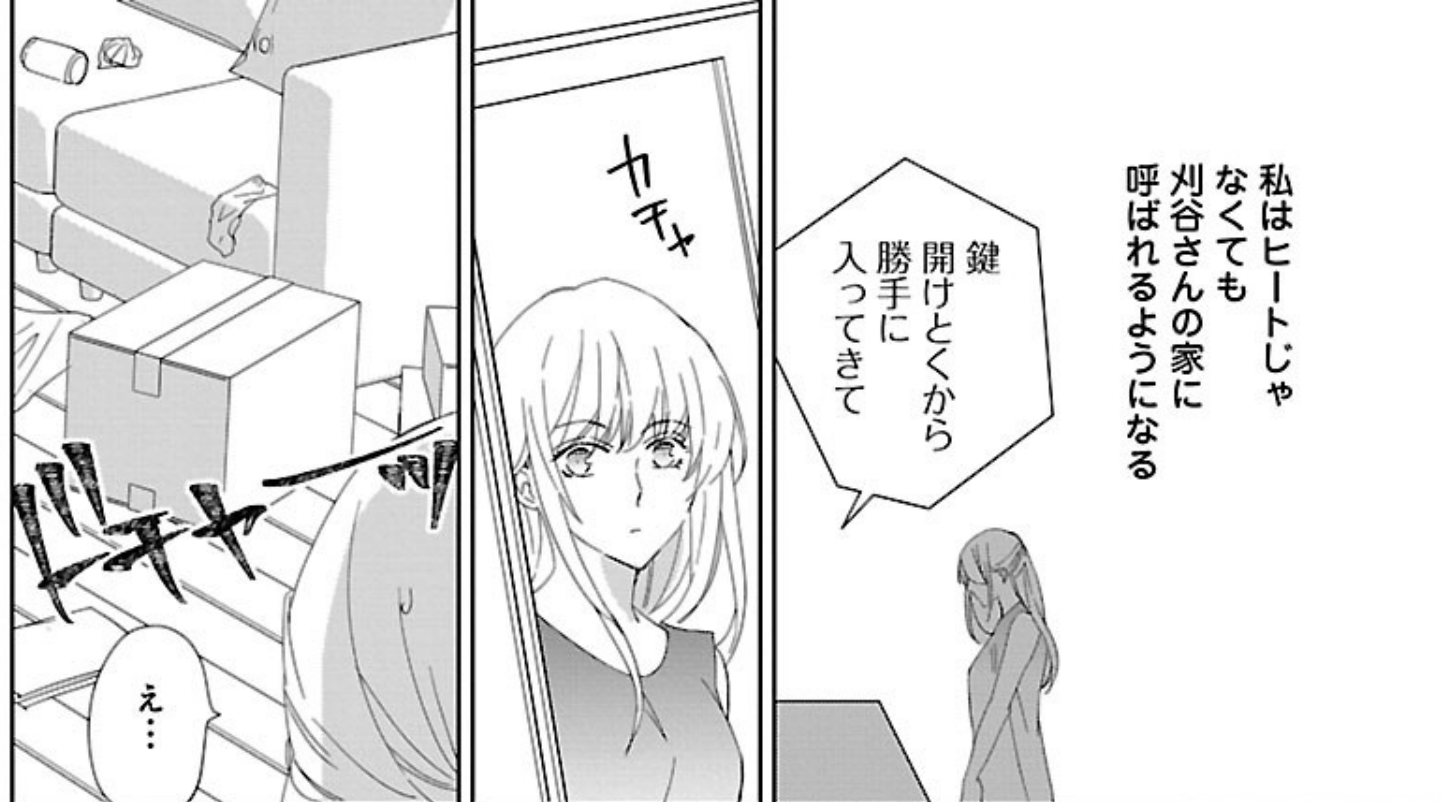
やリ

やリ

あああ









ちょっと
毒気
抜かれた

αでも
そんなふう
に悩むんだ



初めて
笑ったところ
見たなー

本当は悩まず
ちゃっちゃと
書いたって
売れるんだよ

俺様
だから

ハア…

でもそれじゃ
満足できない



より高みを
目指す

自分の限界を
超えなきゃ
満足できねえの



…一瞬

相田先生と
比べてしまった

「スランプ中の
僕の代わりに
書いてくれる
おかげだ」

「ありがとう」



ギョッ



相田先生は
刈谷さんみたいに
もう悩まなくな
ったのかな

だから私が
書いても…

「相田は以前から
目の出そうな奴を
口説いては
ゴーストとして才能を
搾り取る噂があった」



ってバカ！

何を

揺らいでるんだ

私

まる ~ ~ ~ ん

バツ

刈谷さん

お邪魔そう
ですし
私はもう帰…

もう
黙って帰る

なんだよ
このα！
αって高学歴で
地位も高くて
モテて自信ありげ
なんじゃないの!?

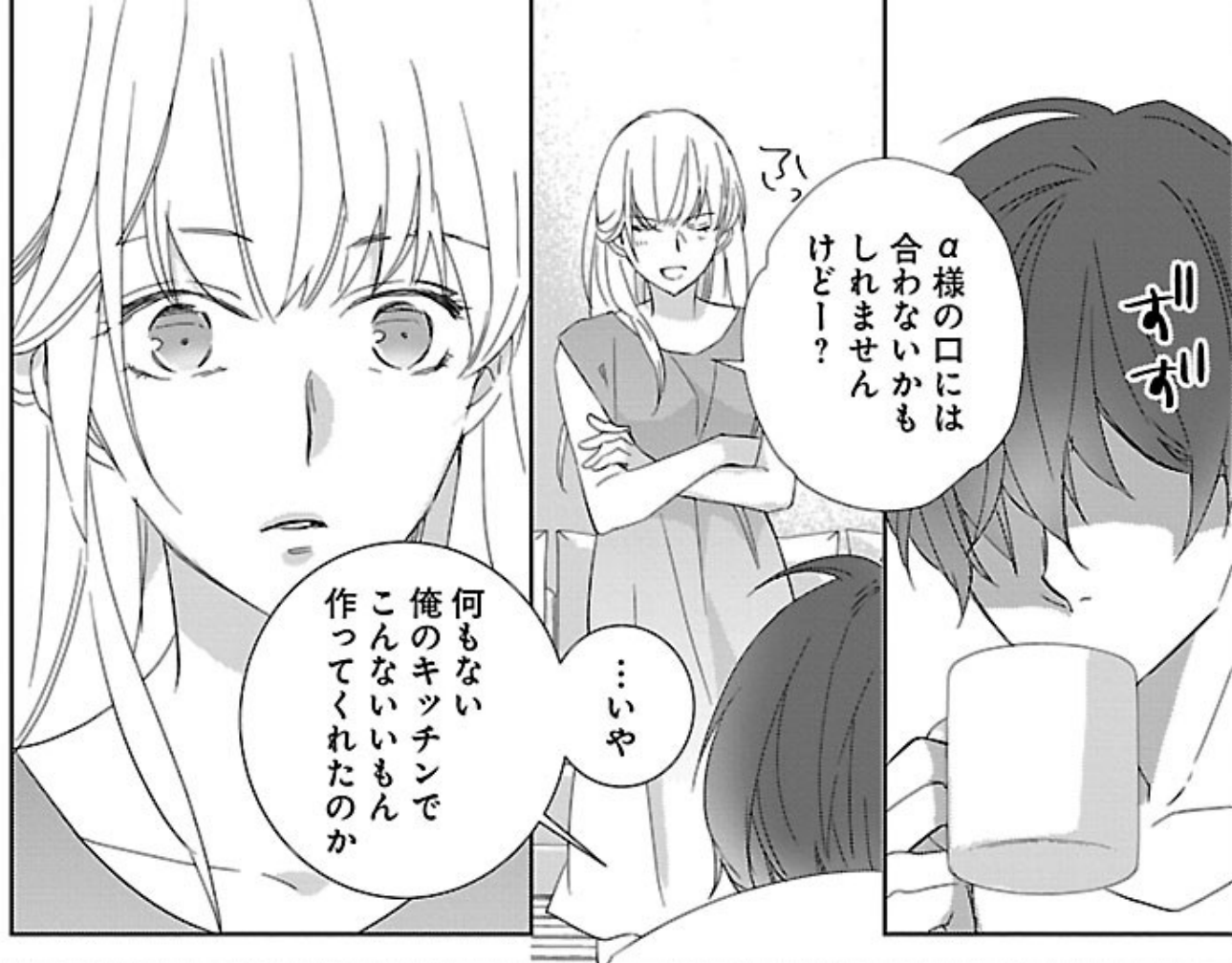
刈谷さん

しまった
帰ったか

…

…

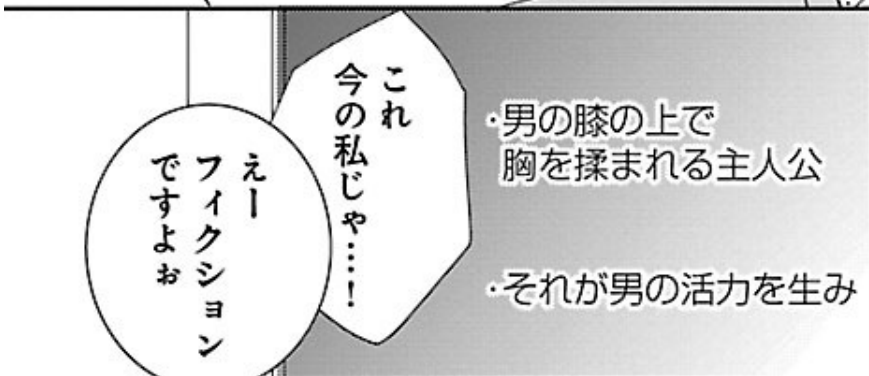


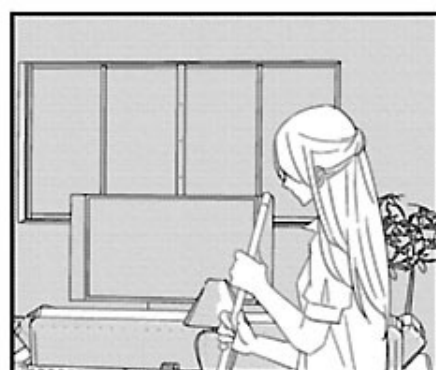
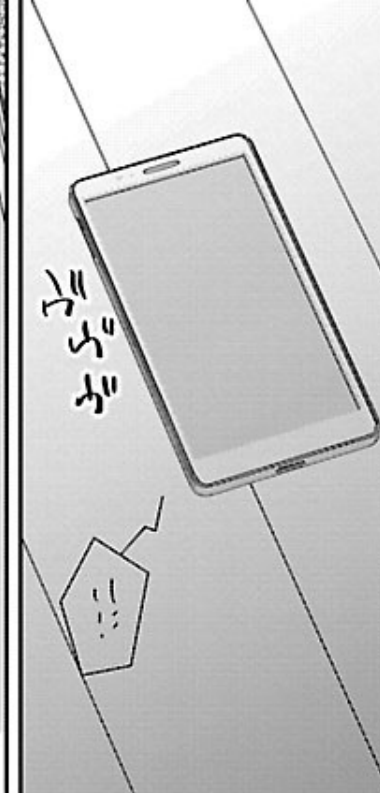


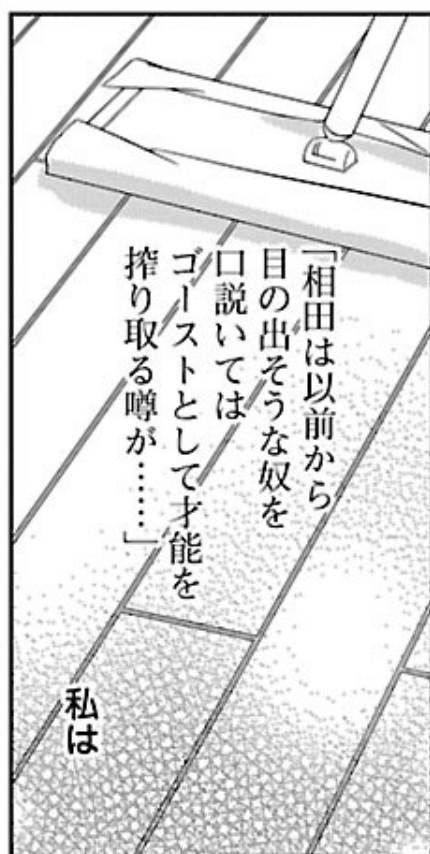


なんでそんな
嬉しいのかなの









「相田は以前から
目の出そうな奴を
口説いては
ゴーストとして才能を
搾り取る噂が……」

私は



……



「花と影」
胡蝶の夢に散る

相田純陽
相田純陽



もう一度
相田先生の
小説を全部
読み直した



確かにテイストは
相田先生のもの
……でも

表現や使う単語は
時期によって
バツサリ違う

それに私も
ゴーストライター
だからわかる

中期以降の
先生の作品は

それぞれ
違う人に書かせたものだ…



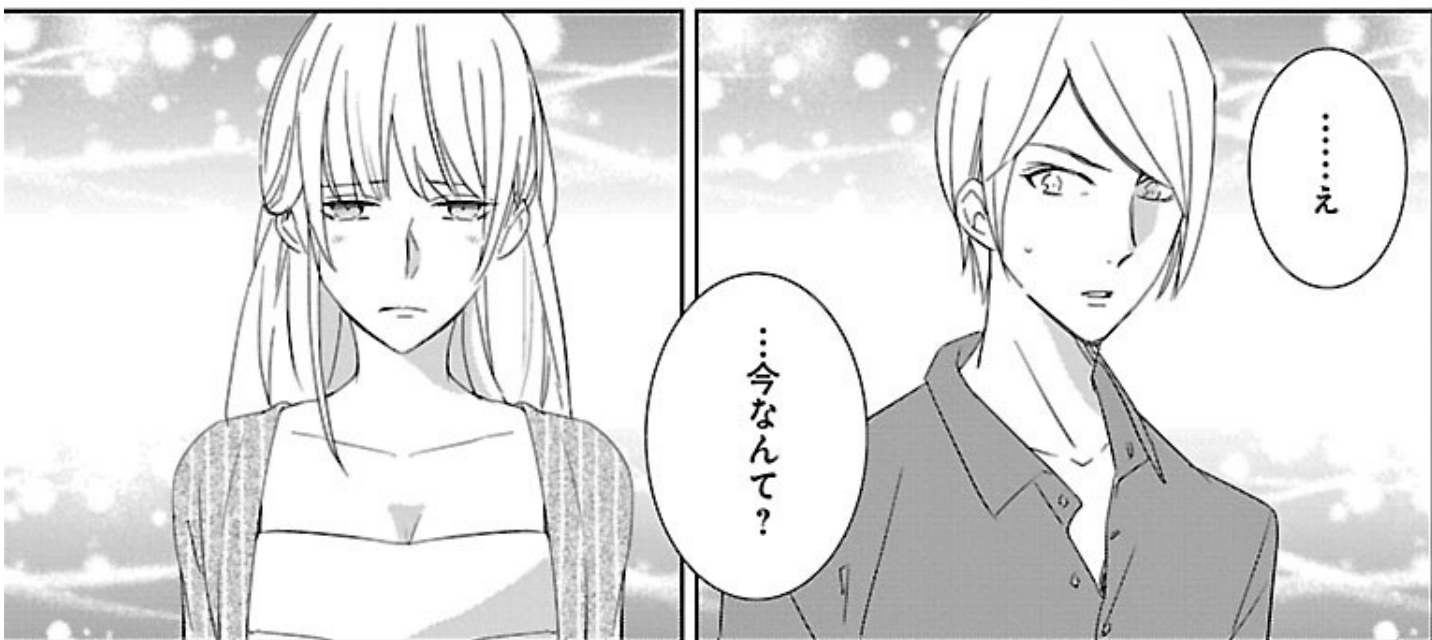
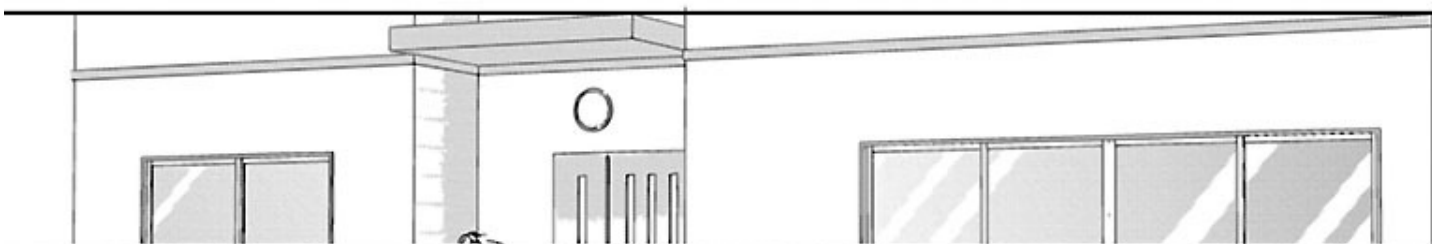
本当に
スランプなの
かもしれない

ハ
ア
ン

でも…
きっと先生はもう



小説を書いたり
悩んだりすることを
放棄して
しまったんだ…



……え

…今なんて？



ゴーストライターは
今回完成させた分で
辞めさせて
ください…

家政婦
としても…

相田先生は
一度信じた人だ

だからこそ
これ以上
疑ったり

彼への憧れを
穢^{けが}したりしたくない…

あの…





お前 刈谷と
会ってただろ

お前に
持たせてた
スマホのGPSで
知ってるん
だからな

な……っ

あいつ 本当に
気に食わないよ

さらっと
新人賞もらって
ベストセラー作家に
なって

顔もいいし
俺より
ちやほやされて

何より
 α 様らしい
じゃないか



気に食わないって
濡も知ってた
よなあ？

なの会って
 α と Ω で
すごいこと
やってたんだろ

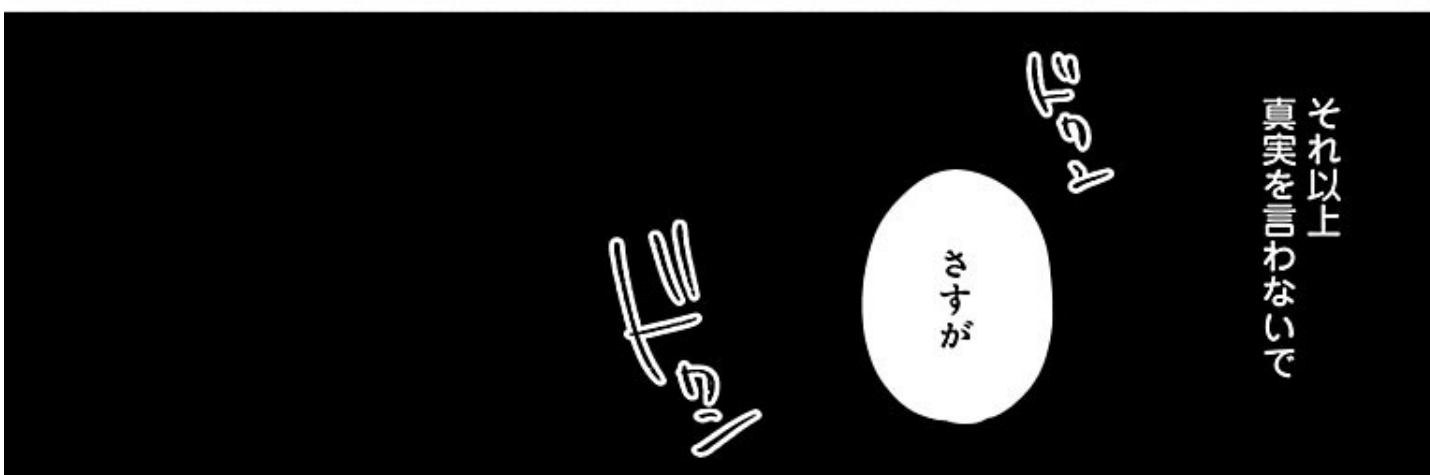
それは……
理由があつて

知らないよ

せっかく
新しい
ゴーストとして
優しくしたり

やめて

養って
やったのに



それ以上
真実を言わないで

ぽろ

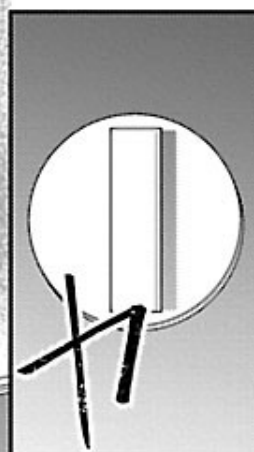
さすが

ヒッ



壊れてしまった







女性雑誌
RAN RANでの
インタビュー

相田純陽
小説家
苦手なものは
ホラー

うわっ

キッ



くはあ...

イマ
アナタノスグ
ソバニイルノ...



お...お前



本当みたいだな



…何しに
来たんだよ

もともと
滯は僕が
見つけて
僕のものだ

別に
誰のもの
でもねえよ

選ぶ権利は
こいつにある

なんで…
刈谷さんは

そんなふう
に言ってくれる
んだろう

滯

私は孤独に
負けて

気まぐれに
差し出された
優しさに縋って

必要とされたくて
それを愛だと
言い訳しながら
ゴースト
ライターも
やった

それは
自分の弱さで
見ていた
夢みたいなもの
…なのに

刈谷さんは
いつの間にか
私の世界に
入り込んできて

夢から目を
覚まさせてくれた

相田

……

「相田純陽
愛と裏切りの
手口」

今度俺は
違うPNで
暴露本を出す

何…?

お前に
捨てられた
女たちから
インタビューは
もう取れてる

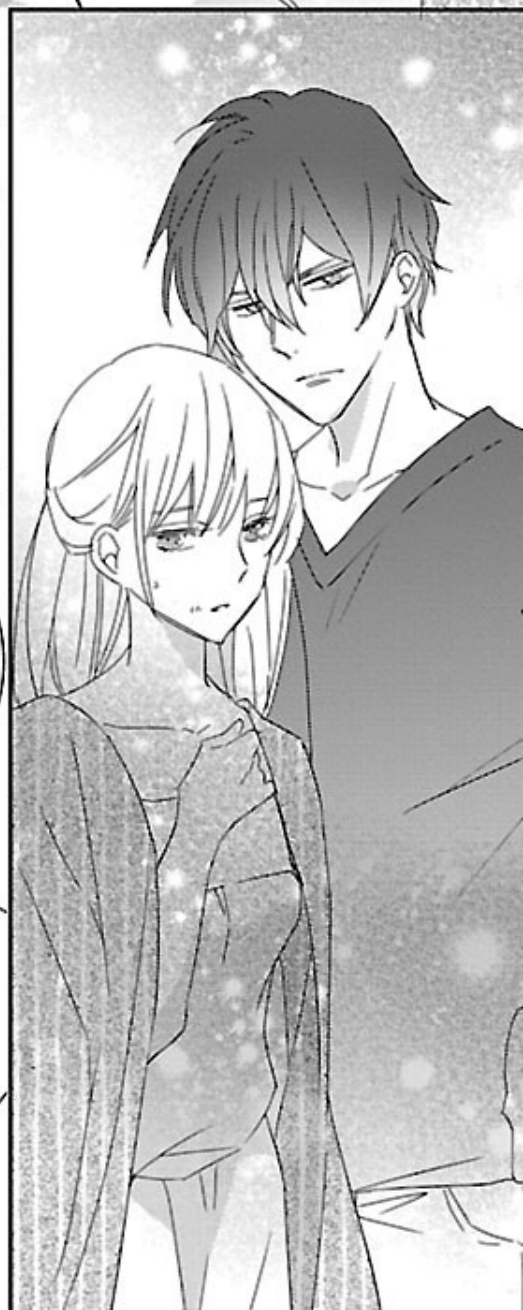
！
この家の
合鍵もその
1人から
預かった

…出され
たくない？
まあ
そうだよなあ

じゃあ
おとなしく
してろよ

相田は…
本当にひどい
男で…

それに
こいつは





運命の番って
恥ずかしい響き

言うなよ……
俺だって
都市伝説だ
と思ってた

というか
ケロっと
してるなあ

ショック
だけど……

相田先生に
とっても
私にとっても
これが一番
よかったから……

あれだけの
ことされて
相田先生に
とってもねえ

純粹すぎ

そんなんじや
また食い物に
されるぞ？

たとえば
俺とか

刈谷さんは
えっただけ
それはない
と思う

はあん？



だって…
項を噛まれて
ない

あの狭い
エレベーターで
フェロモンが
充満して理性を
失ってた中で



…薄れゆく
意識の中で
刈谷さんは

一度私の項を
噛みかけてた…

番
俺の
運命の番

記憶は
そこで途切れて
いるけど…

今すぐ
俺のものに

は—
は—

ぐっ



私の項でなく

腕に噛み痕が
あったのは
そのせい
なんでしょ…

項を噛めば
完全に番…

他の人とは
身体つながりも
拒否する体質に
なるっていうし

刈谷さんは

私の
相田先生への
気持ち
を奪
わないで
いてくれたんだ

滯は本当に

お前の書く
文章のように
純粹で
新鮮すぎ

え…？

は

眩しい…

俺が目の下に
クマ作る
ようになった
のは

「花と影」の
影響だぞ

ええっ!?

お前の
文章は荒削り
だが…それがまた
将来性を
感じさせて

俺も
忘れかけてた
若い頃の
一生懸命さを
取り戻した

それもあって
目を覚まさせよう
なんて余計な
世話も焼きたく
なったわけ





お前が
懇願してきたら
挿入してやるし

項も
噛んでやるかも
しれないし



相田宅から
飛び出してきて
住むところありません
って泣きつけば

俺のところに
置いてやる

3食セックス
つきで

!

#2





ゴーストライター兼
家政婦をしていた
相田先生の元から
出て

2週間が経った

レビュー ▲▼
「冷たい肌」相田純陽

匿名さん 評価★
新シリーズ連載とのことで楽しみに
していましたし、実際ワクワクして
読みました。
なのに最終回は残念です。
匿名さん 評価★
言っているのが最終回がお粗末！
言ってる文章が幼稚。
なんだか終わり方。



ほか
ほか

やっぱり心配っ
相田先生のところに
戻るうー

なんて
言いなさんな
よ？

『淫乱なΩ』

あんなことがあって
結局『冷たい肌』の
最終回は完成
できなかったから
相田先生が急いで
書きあげたん
だろっ！









ベストセラー
作家って
ずるいな…

言葉にしなくても
行間を読むように
本心を見抜いて

私のまやかしの
世界を

最後の
ひとかけらまで
ぶっ壊してくる…

なのに



心だけは
バラバラに
ならないよう
包む腕が優しく

SONO FLOWERS

心だけは
バラバラに
ならないよう
包む腕が優しくて

SONO FLOWERS



すな...

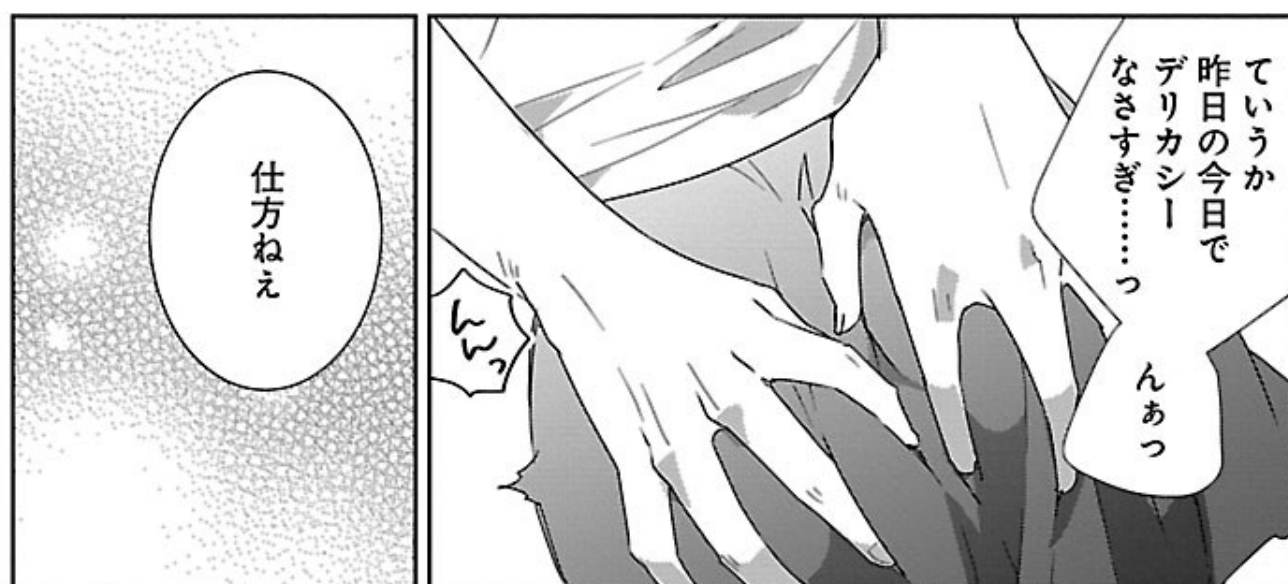
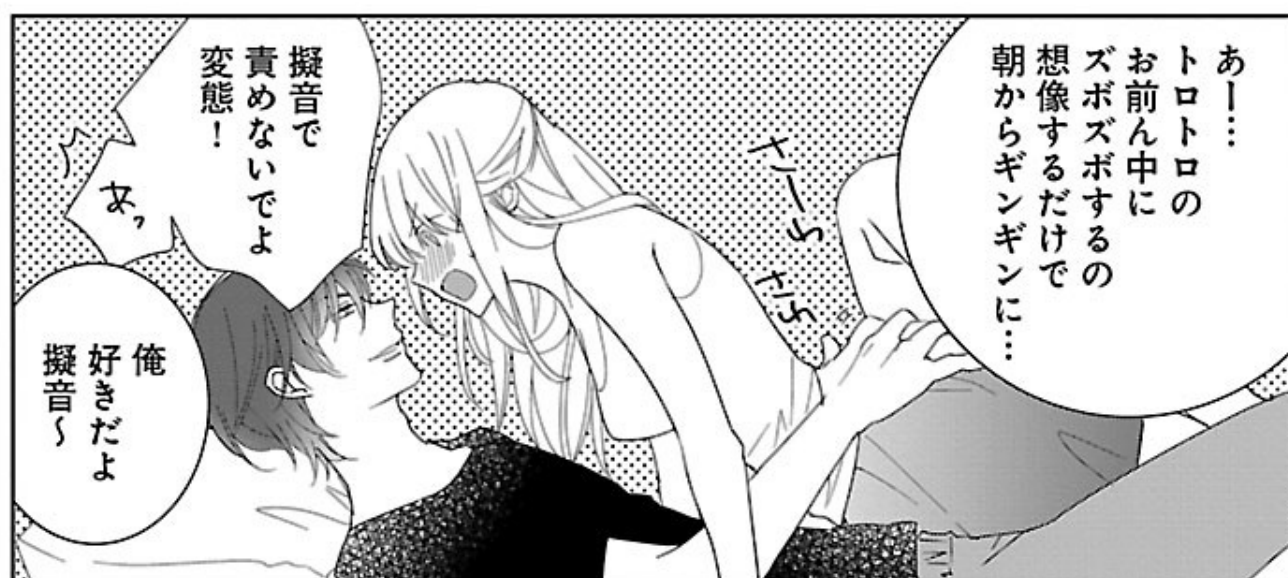
刈谷さん...

すな...

刈谷さん...

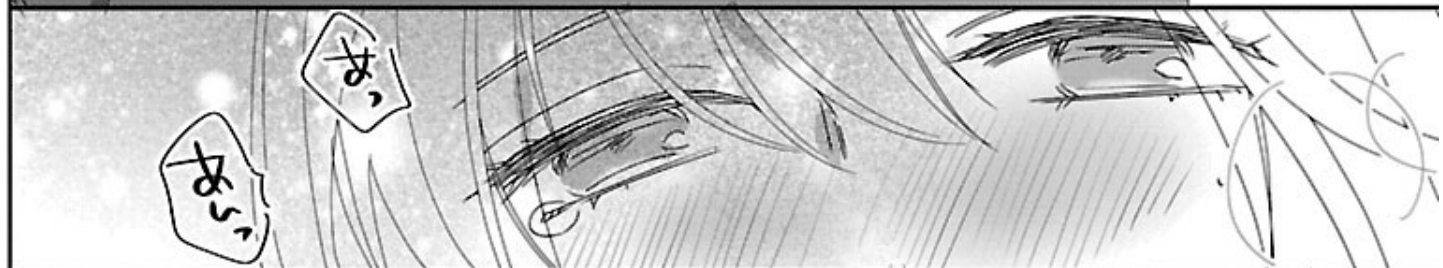












失った世界の
喪失感すら
忘れてしまう
ほどの快樂

でも

…このまま
甘えてるの？

本能が呼び合う
「運命の番」では
あるのかもしれないけど…



Q行方不明…
連続誘拐事件の可能性
××県〇〇市
アパートに痕跡
空き部屋を
使って性的暴行か

…



そして好きだと
言われたこともない

私は刈谷さんに
項を噛まれた
わけじゃない…



家に置いて
もらってるんだし
家事くらい
させてもらって
刈谷さんには
仕事を…

俺も息抜き
してえのよ

あつ めちゃ
スーパ一
ねっ
行きたーい



え？

ヒートじゃないし
買い物くらい
1人で行けるのに



…んだけど



ア
!!!



？

ヒートでなければ
Ωはフェロモンを
ほぼ漂わせないから

抑制剤を
飲まなくても
普通の生活が送れる





無意識に
視線が向かう

惹かれるのに
踏み込めない
カリスマ性



牛乳
持てても

刈谷さんが
αだと



お醤油が
まだだった

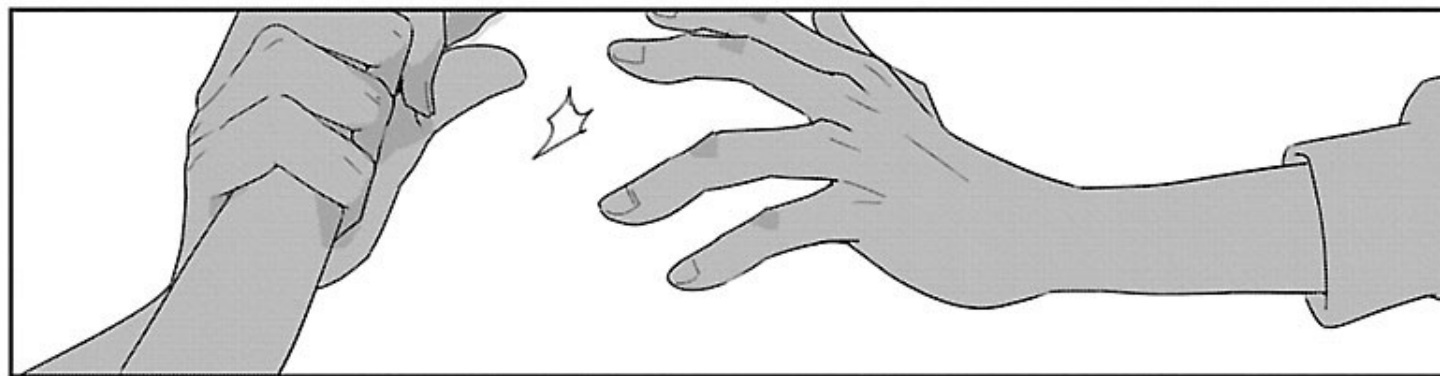
フム



私まで見惚れて
どうする！



え













へー
俺 結構
作品数多いのに
そんな細かいとこ
覚えてて
すげえ

まさか全部
読んでたり
して…

キラッ



新刊
面白かった…



相田先生の
とこにいる時は
読めなかった
けど

それ以前は
全部…
読んでたし

結構覚えてる
シーン…ある

ていうか





刈谷さんのそばは居心地がよすぎる

よし
帰ったら
お礼の続きで
おっぱい
揉ませろ

は!?

彼にとつては
恋愛じゃないから
頂を噛まないん
だろう

めちやくちゃ
身体目当てだし

HAHAHA
単にHA
運命の番のやりたかった
のが9割
セックス
ヤリニ
ニ

心地よいつて
言っても結局
ただれた関係
じゃんか!

.....

私だって
ついこの間まで
相田先生が好き
だったくせに...

その穴を埋めるように
刈谷さんに
甘えていいはずもない

.....それに もぐっ



このままいたら
なんか勘違いしそう
だもの……

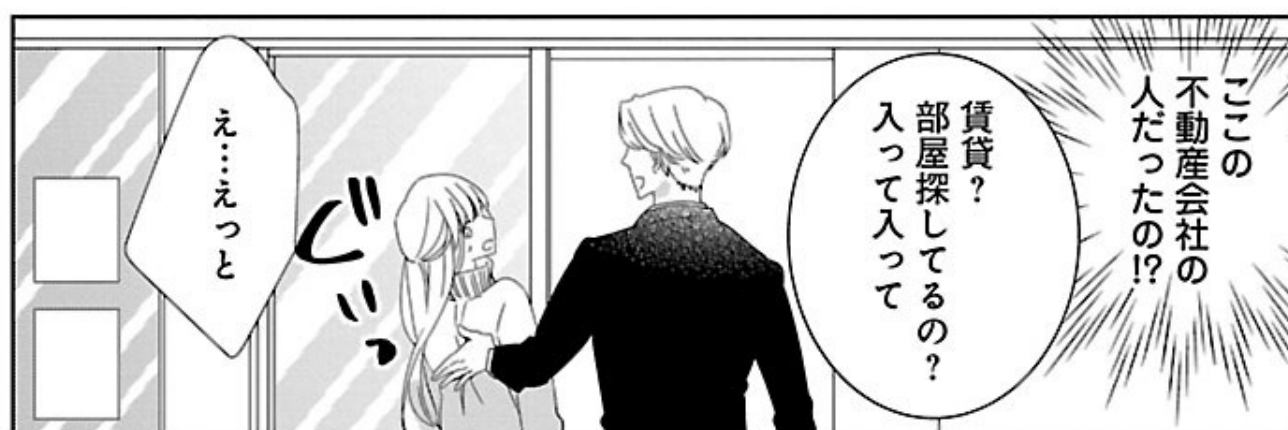


やっぱり
それなりに高いな……

ゴーストライター
時代に稼いだ
蓄えはあるから
引っ越しはできる

けど
早めに日雇いの
バイトも
探さないとな……





大丈夫だよ

いろいろ
紹介しますよ

じゃあ
明日にでも
物件を見に
行ってみますか

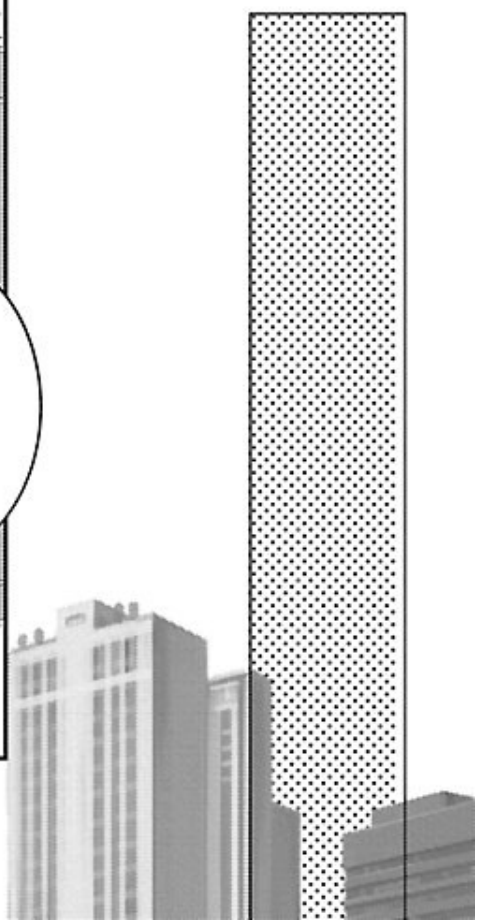
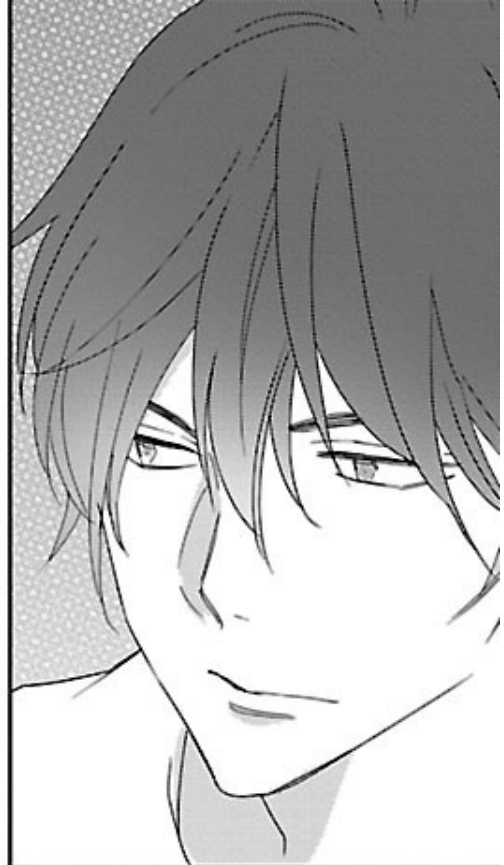
はい
よろしく
お願いします

よかった

結構いい部屋が
見つかりそう

そして
次の日…

いそがし







……！ そんな

最初の時は
αの男が邪魔して
きたからな……

なのにそいつと
番にもなつて
ないなんて
ラッキーだよ

んんっ……
や……っ
助けて

ここは
この方の
持ち物の
アパートでね

防音も
しっかり
されてるんだ

ヒートの
Ωなら誰にでも
悦んで股を
開くからねえ

俺らβと
だって
楽しめる
だろ……？

あ……れ？

おかげで
稼がせて
もらってますよ

なんだか
意識が……
朦朧としてきた

は……

私は……
今ヒートじゃ
ない

ああ……
そうみたいだな
けどな

さっき打った
注射は
特注品

はみ

はみ



強制発情剤
なんだ

え……？



もちろん
違法だが
よく効いてね

そんな…

ヒートじゃ
なくても
発情状態に
なって
ひいひい悦ぶ

おかげで俺らは
いつでもお咎め
なしってわけ

……っ

身体が少しずつ
熱を持ってくる



ちゃんと
カメラも
回しておいて
くれよ？

映像を買いたい
マニアもいる
からな

嫌だ…

や…やめ

そんなの
嫌だ

ああ…
だんだん
濡れてきた
ようだねえ



何
我慢して
るんだ
よ

ほらほら
イっちゃ
い
な
っ
て

ふ
ふ
ふ
ふ
ふ

だ
っ
て
私

もう
ご
ち
ら
も
限
界
だ
っ
て

あ
あ
っ
て

嫌
だ
っ
て

本
当
に
っ
て
嫌
な
の

は
あ

抱
か
れ
る
な
ら

……
さ
ー
ん

は
あ

か
っ
て
り
や
っ
て

さ

刈
谷
さ
ん
が
い
い

あ
あ
っ
て
っ
て
カ
リ
ヤ
?

誰
だ
そ
い
つ



俺だけど?



...え?

なんで
ここが

この付近のアパートで
性的暴行を受けたΩが
失踪したニュースの
見出し

鼻の利く男

不動産会社
の名刺

目星をつけて
濡を
捜してりや

ぶんぶん
匂ってくる
フェロモン...

滯は俺の
運命の番だ

わからねえ
わけないだろ

は……っ……
こっちは
3人なんだよ

お前1人で
何が……

!?

お前ら

……

αとともに
対面するのは
初めてか……?

うん

なぜαが
この世の頂点と
思われるのか

めい

その本気を
教えてやるよ

めい

……さん……

刈谷さん……

声が聞こえる……

はあ、はあ

さあ

はやく……

はやくだいて

かりやさんに
たくさんおかされたい





はーっ

はーっ

俺も……

やりたくて
たまんねえ……



はー

はーっ

はーっ

気持ちいい…
気持ちいい…

これは…
紛れもなく
刈谷さんのカタチ

「運命の番
であることも
エレベーターで
やった時に
本能で感じてた」

私も本当は

わかってたの

初めて会った瞬間

膝から力が抜けて…

この人は私の
運命の番なんだって…

あの時は
相田先生が
好きで
心が2つに
裂けそうだった…

まだ…

せはっ

でも

まだ…もっとだ



今は……

滞……



滞……

俺は……

はあ

はあ

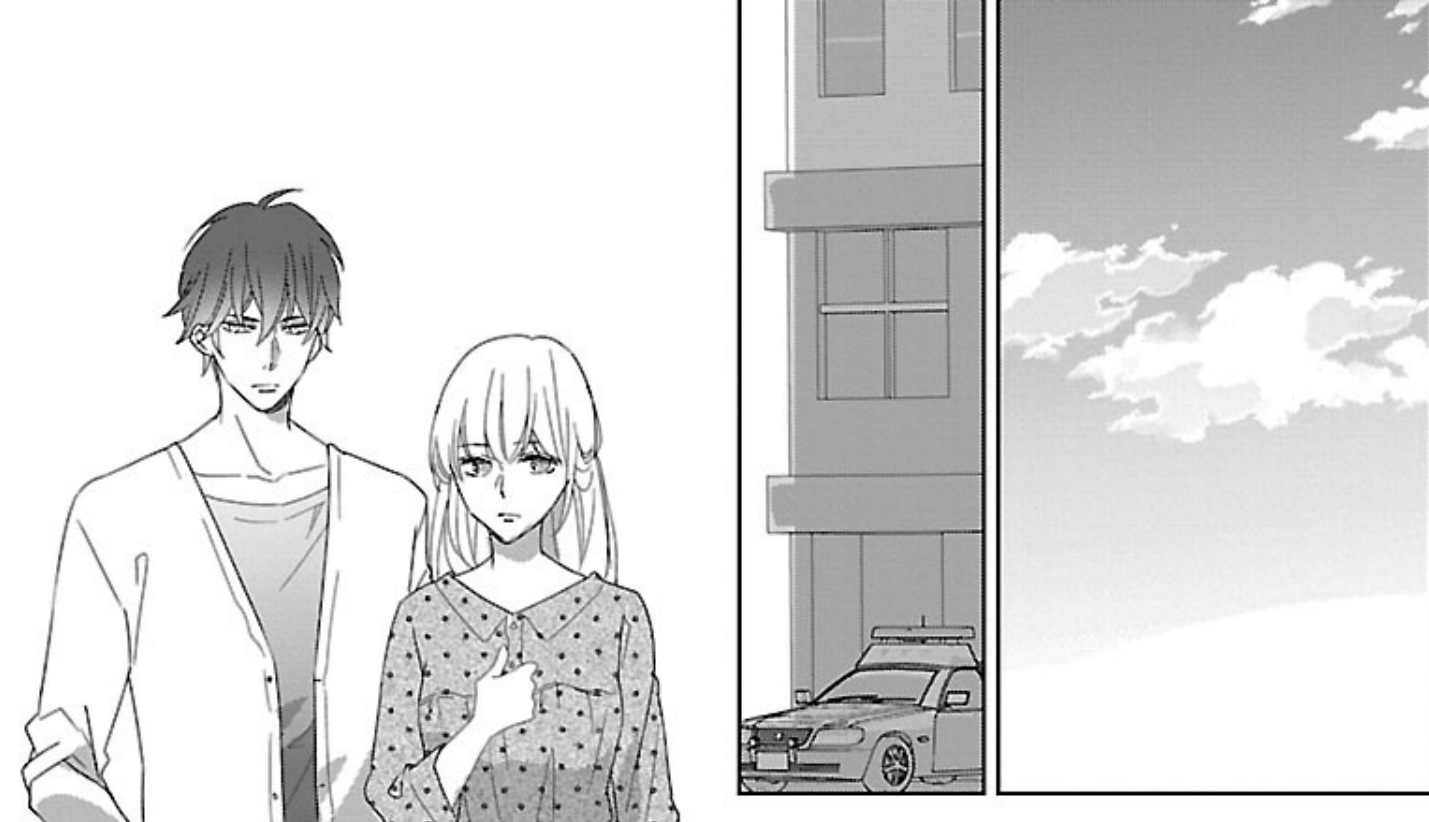
はあ



お前が……

好きだ……





「お前が…好きだ…」

あれは…夢？

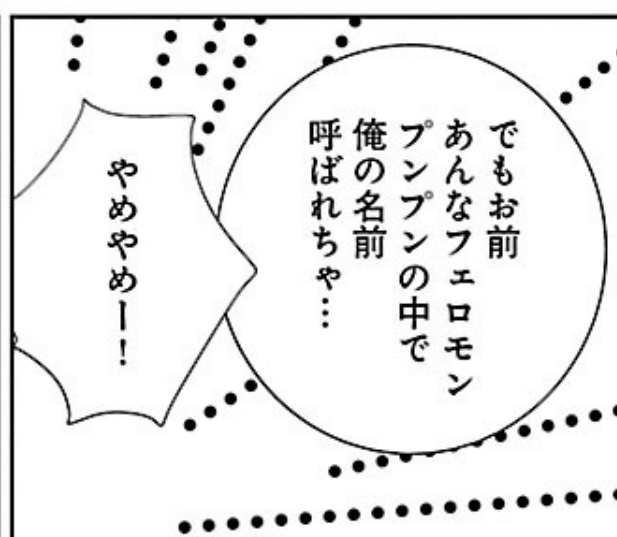
…嘘まれてない

やっぱり
夢だったのかな

でももし

夢じゃなかったら…

?



後戻りできなく
なってるって
自覚がある

もう



発情剤はもう
抜けきったはずなのに
まだ刈谷さんに
抱かれたがっている

他の男は嫌

いっそ
頂を噛みたい



私……もう

身も心も
刈谷さんを求めている

#3





このままいたら
刈谷^{かりや}さんに
身も心も本当に
溺れそうだなんで

とにかく今は
何も考えるな

みお
滯^{みお}はここで
一度ちゃんと
執筆活動
しろ

俺はお前が
デビュー
するのを
待ってるんだ

え…!?

そんな…
私なんか

α は
頂点^{ていてん}にいる

ドキ

俺は退屈
だったんだよ

書いたものが
次々と売れる

手に入れた
山頂の景色は
心地いいが
たった1人じゃ
飽きる

そんな時に
あいだ
相田がいい小説
出してきた
正直心が躍ったよ

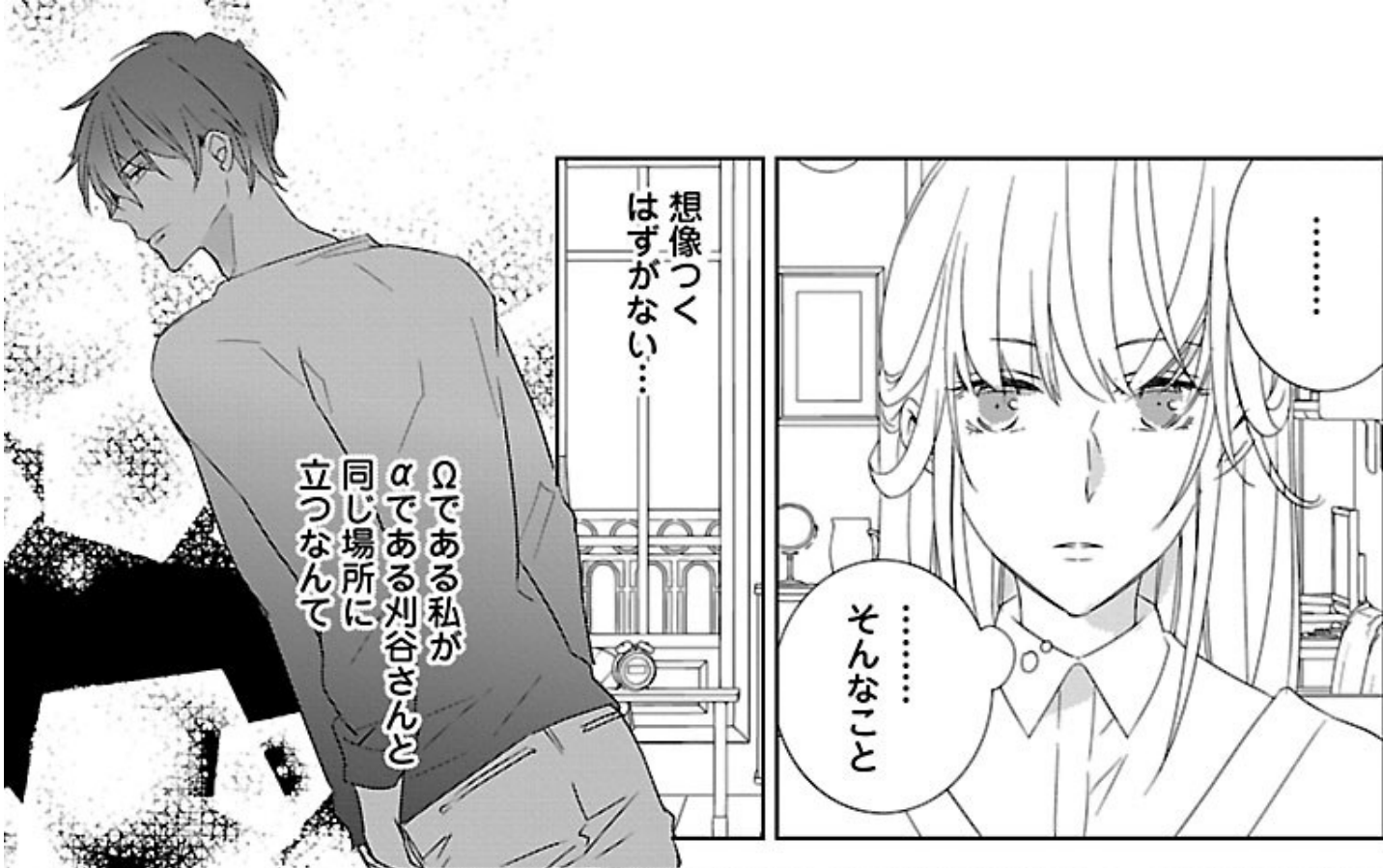
…でも

フタを開けて
みれば書いて
いたのは
ゴーストライター

お前だった
わけだ

俺の^頂もとに
来い

滞





それに

え

山キッ

俺と同じくらい
売れてて地位も
名誉もある女を
抱くって

支配欲
そそる

最低！

こんの
エロ男！

まあ
そんなわけで
頑張って
ちようだい

じゃあ
おやす……

え？

あ

七〇
三

ア
イッ





そういえば
1人いたな

中学生の頃の
先生

彼女もΩだった

番持ちで
フェロモンの
影響もないから
公務員である
教師になれたと
知ったのは
卒業してから

「たった1人の人を見つけれられるのはとても素晴らしいことだよ」

あんなことよく言えたなと思う

だって私にとって
Ωであることは
枷^{かせ}でしかない

でももし

刈谷さんと
本物の「番」に
なれたら？

「お前が…好きだ…」

あの時の言葉

今でも
夢かうつつか
わからない

だって頂
噛まれて
ないし！

でも。。
強引に噛む人
じゃないし！

今までΩとして
大事にされたこと
なんてなかったし…

でも

小説家として
デビューできたら

自分の気持ちを
伝える自信も
出るだろうか…

自信だっ
てないよ…



あの…

私…
Ωなんです…



そんな
私でも…



私がもらった
感動に
性属は関係
ありません

歓迎します





そんな
新たな出会いから

少しずつ
少しずつ



変化していった…

というわけで

先日頂いた小説は
うちの雑誌の
新人賞で
デビュー確定だと思
うの



大船に
乗った
って
ー



……

ってなんですか
その顔!!



大丈夫です
ここで刈谷さんと
待ち合わせ
してるから



じゃあ
私は社に
戻らないと

百合岡さんは？
駅まで送りま
しょうか？

あ…

なんでも！
じゃあまた
連絡するわね

ひゃ

ういっ！

ま

.....

やっぱり
電話で打ち合わせ
済ませたほうが
よかったかな

実は今ヒートだし

抑制剤は
効いてる

でも
新人賞に向けて
大事な打ち合わせ
だったし

迎えに行つて
やるから
行つてきたら
どうだ？

本当に刈谷さんの
サポートが
手厚くて...

安心してしまつ

.....そして
もう
無意識に感じるほど

ぞくぞく

刈谷さんの存在は大きい

早く話したいな

デビュー確実って
言ってもらったこと
あと…
刈谷さんにはいろいろ
お礼を言って…

それから…



まだ
あいつのものに
なっ
て
ないんだね

滯

ずっと一緒に
住んでるん
だろ？

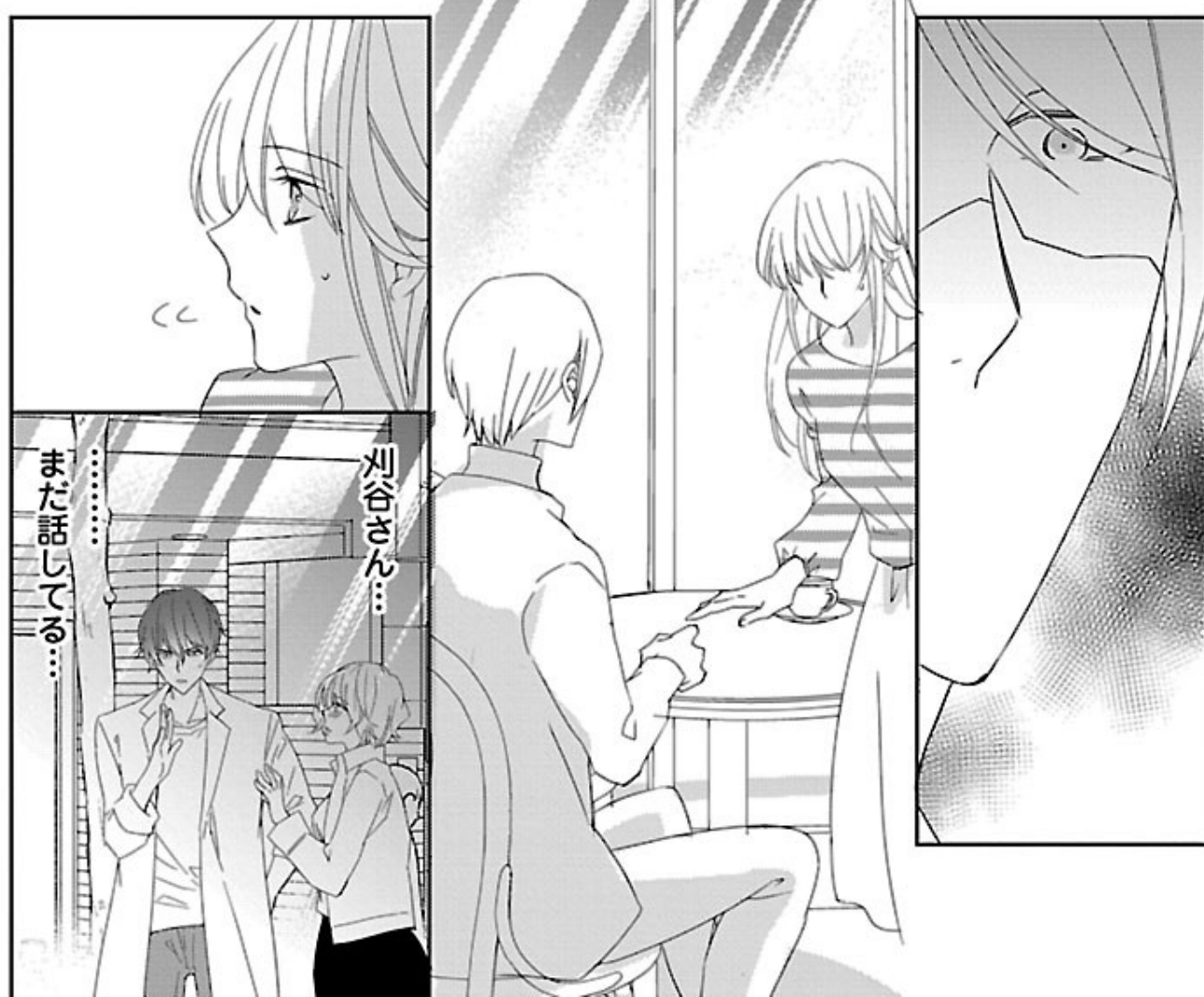
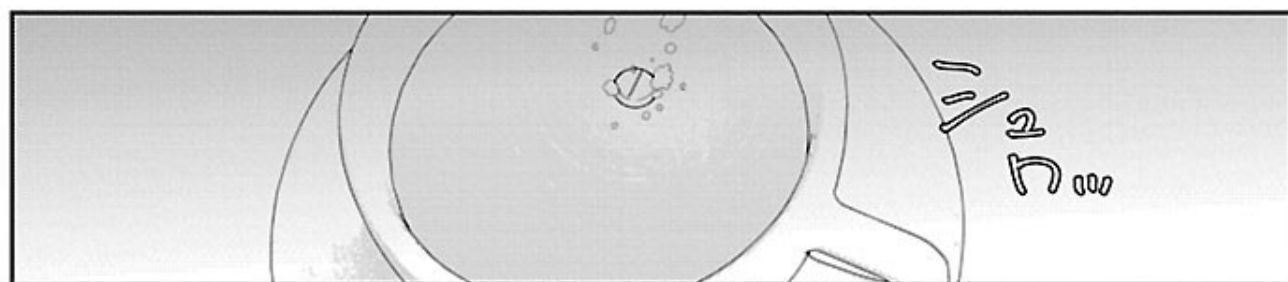
相田先生！

…っ！

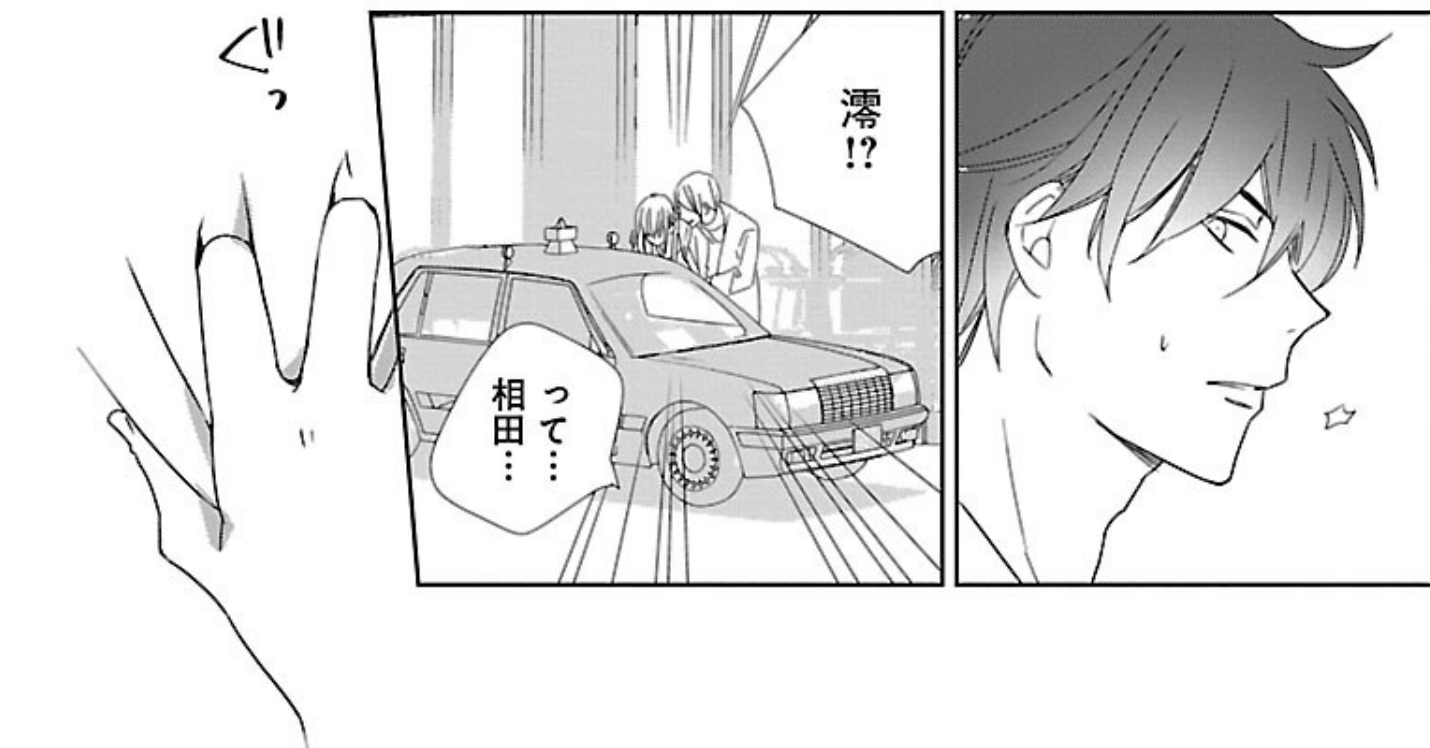
番になる
気もないのに
ずっとΩを
そばにおいて
おけるαなんて
いるわけ？
ああ…

失礼しま…

そんなに
滯の身体が
いいってわけか







慌てなくても
連れて行って
あげます

彼女の居場所は
私の遊び友達
である
おじさまの
別荘なんです

とかおとなしく
来ていただかないと
百合岡滞さんが
どうなるか…

しつこいと
思ったら
お前…

相田の
差し金か

そんな

私は心底
刈谷先生の
ファンなんです

ずうっと
ずうっと
お会い
したかった

先日
おじさまづてに
相田先生に
声をかけて
いただいて…

百合岡滞を
張ってれば
会えるって
言われて…

噂通り
刈谷先生がaで
私感激しました

だって私…



Ωなんでももの

αなら
私に発情して
いただけます
よね…



は、☆



ん……



起きた？
滞

相田先生…

くらっ

ここは…

まだ…少し
朦朧とする…

睡眠薬か何か
盛られたの…?

ドゥン

知り合いの
成金男の
別荘だよ

ちよつと
悪趣味だけど

悪趣味…

ドゥン

ここは奥方や
セフレたちの
遊興のために
作った別荘
らしくてね

…でも

ドゥン

特殊な
プレイルームが
いくつかあって

ここは
自分の奥さんと
スワッピングして
見せ合う部屋

この動悸
それだけじゃ
ない…

スワ…

ドゥン

ドゥン

ニャッ

ドゥン



無駄だよ
さすがのαでも
強化ガラス
だから
破れない

滞…!



刈谷さん…



出入り口の
ドアと

互いの
部屋をつなげる
ドアには
暗証ロックが
かかっている

やばい…

つまりお互い
丸見えな部屋に
2人ずつ別々に
いるわけだね

ドゥン

さっきから
息も乱れて
きて…

ドゥン

これって



お前も
ヒートか！

いやっ

や…やだ…
やめて…
相田先生

何…？

何が
起きてるの

よく
見るんだ
漣

運命の番
なんて言っても
単なる欲求だ

やっ

他のΩの
フェロモンに
あてられたら

やめて

刈谷は簡単に
そっちのΩを
抱いて肉棒を
大安売り

漣もそれを
理解したら
僕のところ
戻ってきやす
いだろう…？

わたし……

刈谷さんが
他の女性を抱いてる
ところなんて
見たくない…！

ハッ



抑制剤も切れて
もう…
こんなに
トロトロ
ですう…



私のフェロモンに
興奮して
くださって
るんですね…

嬉しい…

やめて…っ

だらし
ないなあ
刈谷も



そのおかげで
悪趣味な
ツテが増えて
もう1人のΩの
彼女とも出会えた

ビデオ…って
あれも
相田先生が…?

!?



最初は
濡が犯されてる
ビデオでも
調達して

刈谷を叩き
のめそうと
思ってた失敗
したけど

毎夜この
プレイルームで
変態たちと
快樂を貪ってきた
真性Ωだよ
彼女は

彼女のフェロモンと
テクに夢中になる
刈谷をしっかり
見ておくんだ

やだ…

や…

きゃっ
びっ

そして滞

君は俺に
抱かれて

やだ

滞…

思い知るんだ

だって
わたし

わた…

いや……



刈谷さんが
好き…



…すぎ…



今日が
終わっても
私は……

だいすぎ…

きつと



刈谷さんが
好きなことを
やめられない…



やだやだ期は
抜けたか…？

やあつと
言ったな



俺も好きだ





生まれて…
初めて

Ωでよかった
って…
思えた…



刈谷さんに
出会って…
好きだって
言ってもらう
私にな…る
ために

私は生まれて

何げない…
日々を送って
思春期に
Ωになって



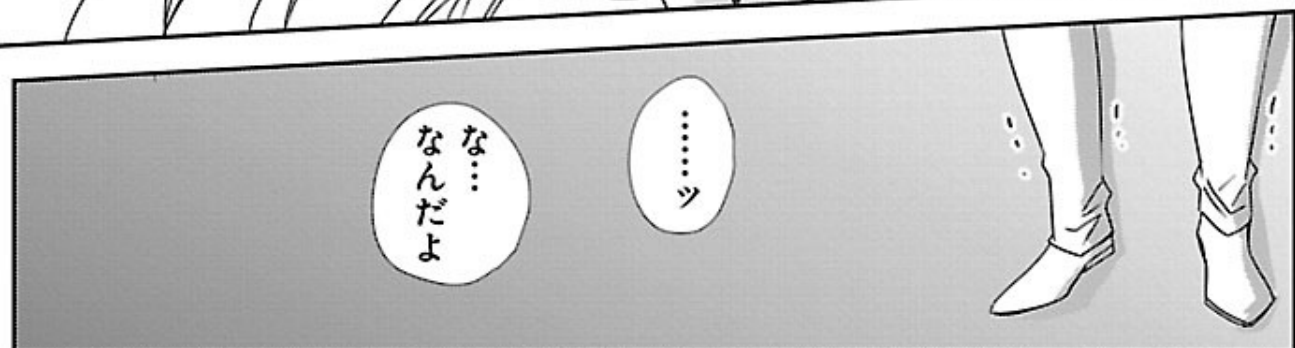
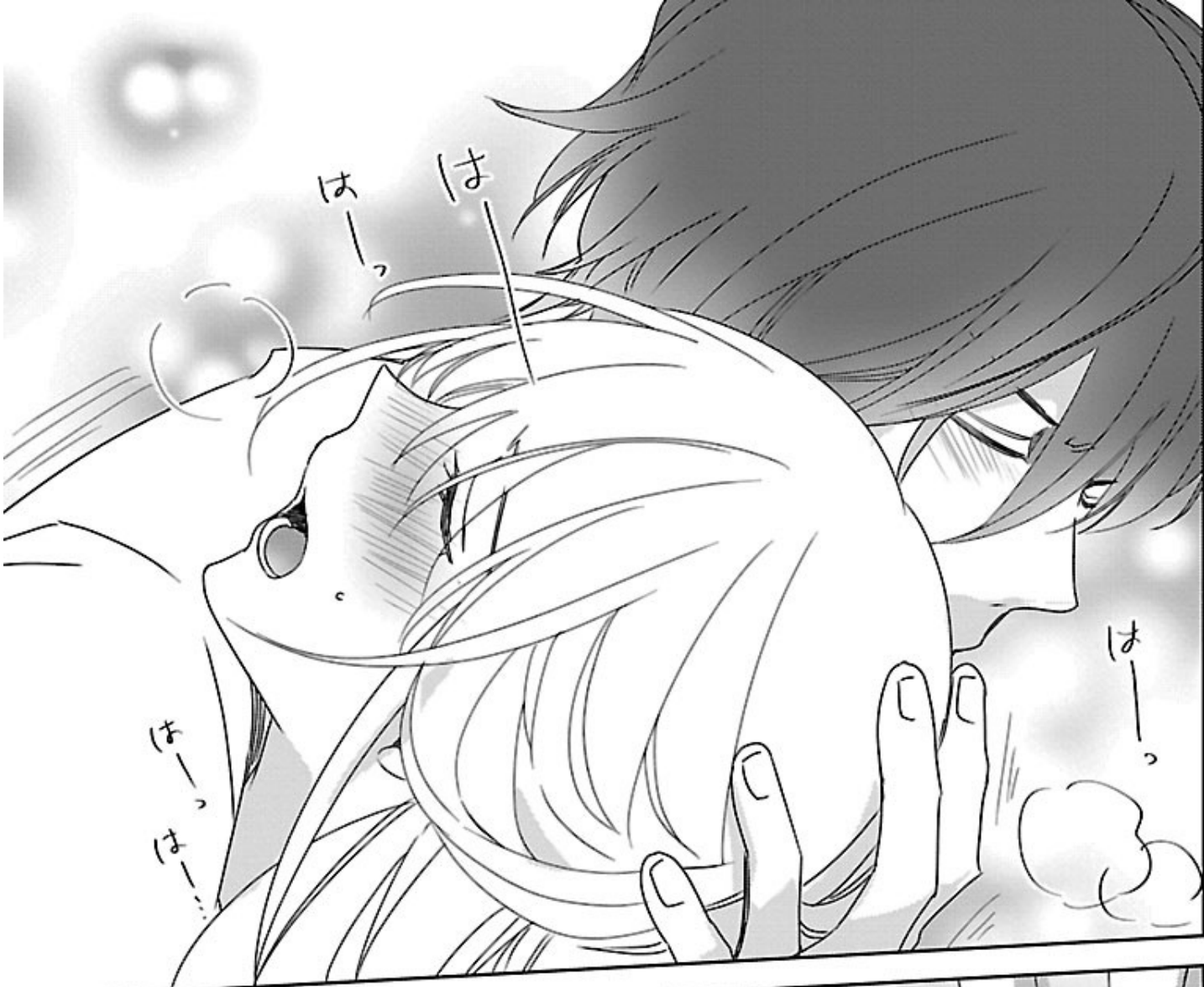
小説を
書いて

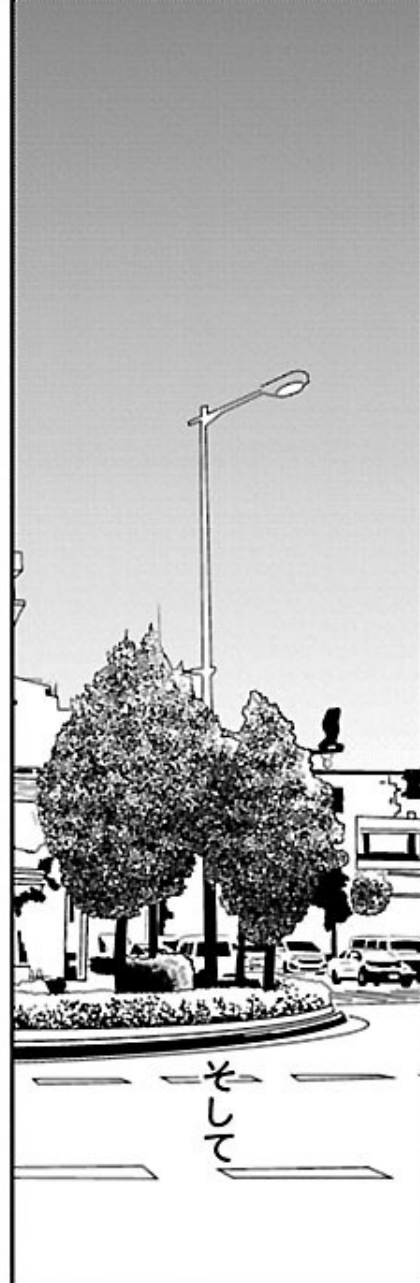
相田先生に
会って

どんな
つらいことも
ぜんぶぜんぶ
必然だった……



たった1人の人に会うために







俺
こん…つなに
何かを我慢したの
初めて…

ひゃ…っ

ま…待って…



あ…？

布が乳首
かすれる
だけで
感じてんのか

な…っ

ギッ
な…っ



え…つと
その

本当に
刈谷さん
私のこと…

っあ

はぁ
今更!?

やりてえ

お前だって…

番の重みは
感じただろう

番つてのは
婚姻よりも
強い
つながりだ

ある意味
相手の一生を
奪うことにも
なる

それは
相田への
想いを

もしかしたら
小説を書く時間
すら俺は奪う
かもしれない

そんな
重み

大事な女に
勝手に背負わせ
られないだろ

刈谷さん…

ああ……この人は
最初から
そうだった

フェロモンにあてられながら頂を噛む衝動を何度も

何度も
この人は……

無理も：ツ

挿れる

挿れ

い

いや……

如

廿

ツ

こんな時まで
やだやだ期：
だと…？

限界

…してくれないと…

え？





キスだけで
いったか？
挿れられ
ただけで
いったか

アッ
アッ



は、

は、



どっちに
しても

ひあ…っ
いったのに…

始まった
ばかりだぞ…

また

あ、あ、

アッ

アッ

あ



び、

や、あ、

お、あ、

久しぶりの
ヒートの
セックス

たまんねえ

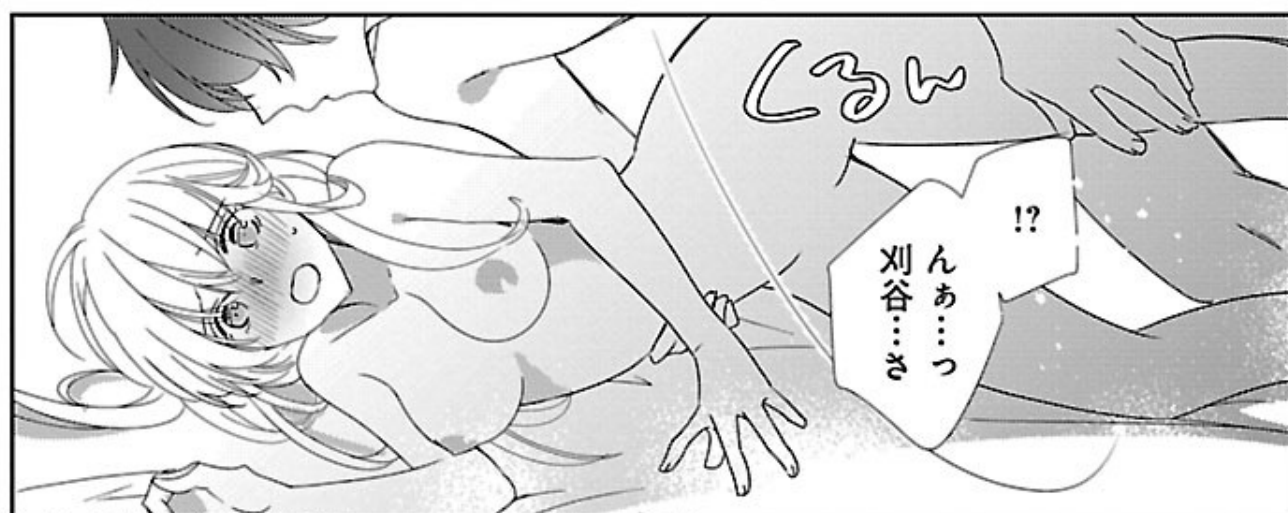
や、あ、

お、あ、

お、あ、

び、

や、あ、



あなたに出会うために
ここまで来た

愛してる

滞...

ふんふん

私たちは本物の
番になれた

ベストセラー!!
百田作品

絶賛
百田の作品は
絶えぬ人気

今回の新刊も
ベストセラー
大好評よ

華々しい
デビュー10周年で
担当の私も
鼻が高いわ

小宮さんのおかげです

なーに
言ってるの

今は
刈谷先生と
番だけど

それでも苦勞も
あったと思う
書くことでも
……Ωとしても

そうですね
確かに

でも



たった1人の人を見つけれ
るのは

素晴らしい
ことです



あの時
見た木漏れ日

まだ Ω の何かも
知らずに

先生の話を
おとき話のように
聞いていた

百合岡先生

あの…
ファンなんです
サインして
いただけませんか？

この作家
デビュー
しました…



今は
そんな過去も

重たかった枷も
嘘みたいに軽い



こうして今
進む道行きさえ

ただいま



え...っ!!



おー
お帰り

ゆき、

愛する人に
つながっていると考えるから

ちょっと
プロット
詰まってるから
おっぱい揉まして

なっ
なっ！
最低！

私も仕事
があるの！

ケチ

初 出 一 覧

1 (2019年恋愛チェリーピンク9月号掲載)

2 (2019年恋愛チェリーピンク11月号掲載)

3 (2020年恋愛チェリーピンク1月号掲載)

かりやしろうどM疑惑 (描きおろし)





かりやしろうドM疑惑 - end.



「上の口ではいやいや言っても
身体は悦んでるんだらう～発情オメガバース～」
お買い上げ誠に
ありがとうございます！

ことの始まりは Twitter で
「ティーンズラブでオメガバースやるの難しそうだよなあ」
みたいな、他人事みたいなつぶやきから始まりました。

それが……
自分で描くことになるとは。

男女でもオメガバースならではのストーリーを考えるのがとても難しかったんですが、いつもより思い切った展開を描けて自分でも心が躍りました。



^{みお} 澤はどこまでかわいそうにしていいいか、いつも悩みながら描いてました。

^{かりや} 刈谷はエリートと呼ばれる^{アルファ}αなんだけど、個人的趣味もあって、エリートっぽくないところも出してみました。冷蔵庫の中に何も無いし、いつも同じような服を着てる。

^{あいだ} 相田先生みたいな人は実在するんで気をつけてください。

そんなわけで、楽しんでいただける1冊となれば幸いです。

西臣匡子



恋愛MAX COMICS

上の口ではいやいや言っても身体は
悦んでるんだらう～発情オメガバース～

初版発行 2020年2月25日

著者
にし おみ きょう こ
西臣匡子

発行者
石井健太郎

発行所
株式会社 秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋 2-10-8
TEL / 編集 03(3264)7018 / 販売 03(3264)7248 / 製作 03(3265)7373
郵便振替 00130-0-99353

印刷所
誠宏印刷株式会社

装幀
島田絵里子

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁 / 無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)
©西臣匡子 2020 Printed in Japan ISBN978-4-253-13711-9
この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件等にはいっさい関係ありません。

デジタル版 2020年発行
製作所 デジタルカタパルト株式会社
<http://www.digital-catapult.com>